

43409

教科書文庫

4
293
41-1909
20000 41337

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

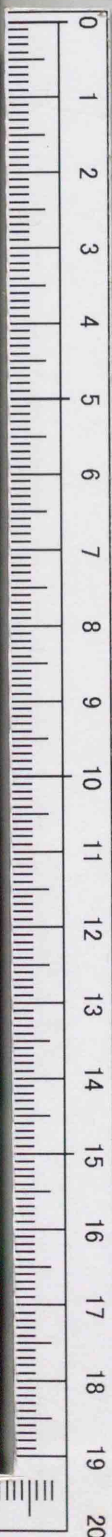
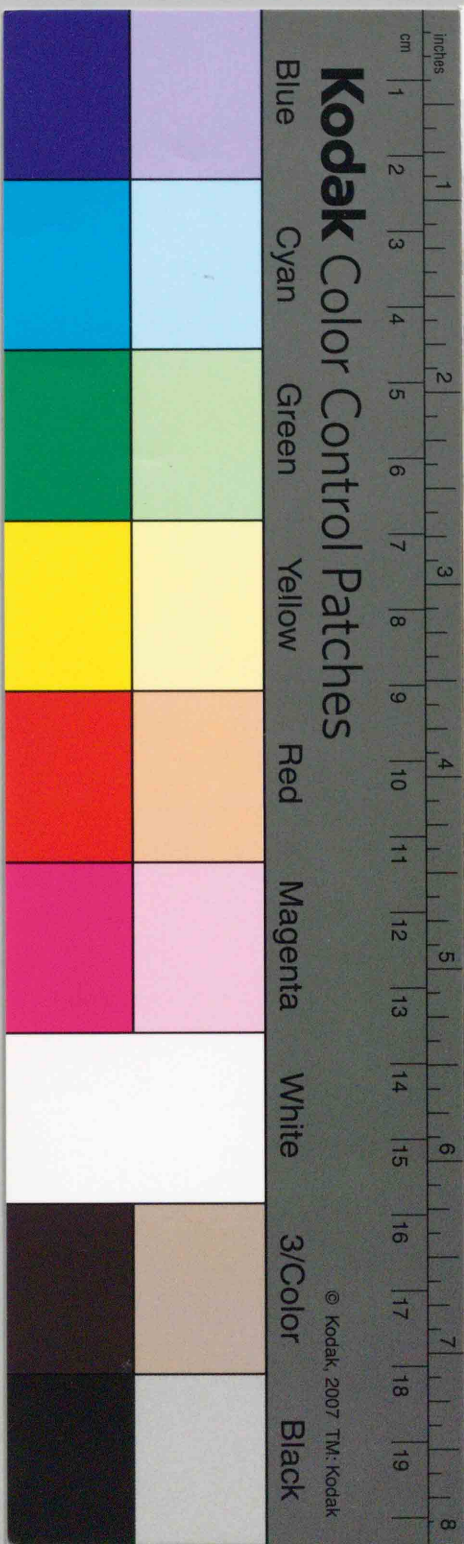


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

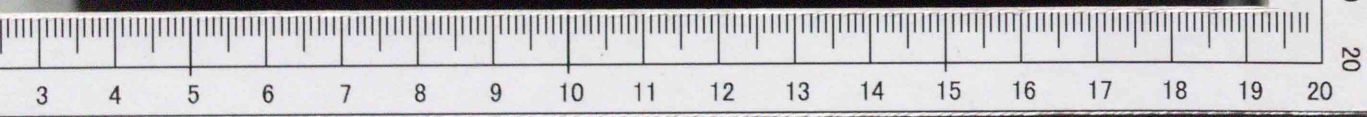
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



3759
In15
資料室

教科書
293
41-
20000



中央圖書館
資料室

教科書文庫
4
293
41-1909
2000041337

空 株 賣

375.9
In/5

明治二十一年一月十一日檢定済

資料室

猪間收三郎著

訂初
中等外國地理

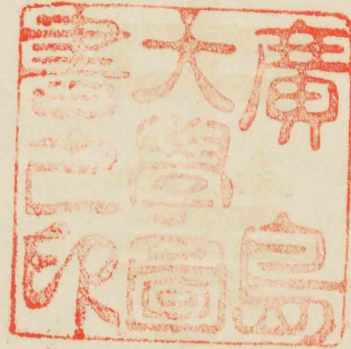
下

東京
株式會社
啓成社發行

広島大学図書

2000041337





訂初 中等外國地理下卷目次

第四篇	阿弗利加洲	一
第一章	總論	一
第二章	ナイル地方	八
一	埃及	八
二	埃及スダン	二二
三	アビシニア(ハルシ)	三三
第三章	東部阿弗利加	三三
第四章	南部阿弗利加	一六
一	喜望峰植民地	一八
二	ナタル植民地	一九
三	トランスバール及オレンジ河植民地	一九
四	ロデシア	二〇
五	獨領南西阿弗利加	二一

目次

一

第五章 西部阿弗利加……………二一

一 下ギネア……………二二

二 上ギネア……………二三

第六章 サハラ及スダン……………二五

第七章 北部阿弗利加(バルバリー諸邦)……………二六

第八章 島嶼……………二九

第九章 括論……………三一

第五篇 北亞米利加洲……………三四

第一章 總論……………三四

第二章 加奈太……………四二

第三章 亞米利加合衆國(北米合衆國)……………四九

第四章 墨西哥……………六七

第五章 中央亞米利加……………七〇

第六章 西印度諸島……………七三

一 バハマ諸島……………七四

二 大アンチール諸島……………七四

三 小アンチール諸島……………七五

第七章 括論……………七六

第六篇 南亞米利加洲……………七八

第一章 總論……………七八

第二章 西部地方……………八六

一 コロンビア……………八七

二 エクアドル……………八七

三 秘露……………八八

四 ボリビア……………九〇

五 智利……………九一

第三章 北部地方……………九二

一	ベネズエラ	九二
二	ガイアナ	九三
第四章 東部地方		九四
一	ブラジル	九四
第五章 南部地方		九七
一	パラグアイ	九七
二	ウルグアイ	九七
三	アルヘンチナ	九八
第六章 括論		一〇〇
第七篇 兩極地方		一〇四
第一章	北極地方	一〇五
第二章	南極地方	一〇八
目次終		

初訂中等外國地理下卷挿圖畫目録

一	アフリカ洲地形圖(八千万分)	二
二	南部アフリカ地形横断面	三
三	バオバブ樹	五
四	ネグロ人種	五
五	リビングストン肖像	六
六	スタンレト肖像	六
七	領土人口比較	七
八	アフリカ鐵道線路概圖	八
九	ナイル河の三角洲地圖(四百万分)	九
一〇	アスアンの大堰堤	九
一一	ギゼの金字塔及獅身人首	一一
一二	スエズ運河線路圖	一二
一三	スエズ運河通航船國籍比較圖	一二
一四	東部アフリカ地形圖(五千万分)	一四
一五	獨領東アフリカバガモヨ港に於ける象牙市場	一五
一六	南部アフリカ各國領地圖(五千万分)	一七
一七	ケイプタウン市街地圖(十五万分)	一八
一八	世界産金額比較圖	二〇
一九	ギネア北岸地方各國領地圖(五千万分)	二四
二〇	サハラ沙漠の景	二五
二一	アルファ草	二六
二二	マダガスカル島地圖(四千万分)	三〇
二三	アイアイの圖	三〇
二四	セントヘレナ島ジエムスタウンの景	三一
二五	アフリカに於ける列國領地勢力圈地圖	三三
二六	北亞米利加洲地形圖(八千万分)	三六
二七	北亞米利加洲横断面	三七
二八	野牛	三九

二九、ペルーマ.....三九
 三〇、亞米利加印度人.....四〇
 三一、北亞米利加橫斷鐵道線路圖.....四二
 三二、エスキモト土人と其住居.....四四
 三三、加奈太に於ける收穫の景.....四五
 三四、ソトサンマリ運河の景.....四七
 三五、フォートウイリアム港に於て穀物運送船庫邊に輻湊する景.....四九
 三六、バンクーバー附近地圖.....四九
 三七、合衆國地形圖(五千万分一).....五一
 三八、コロラド地方無生谷.....五三
 三九、獨立當時の米國旗.....五四
 四〇、現今の米國旗.....五四
 四一、明治四十年世界鑛鐵產額比較圖.....五六
 四二、ニウヨーク市街圖(五千万分一).....五九

四三、ナイアガラ瀑布の景.....六二
 四四、カーネギー製鋼所遠景.....六三
 四五、ニウイオルリンス及ミシシッピ三角洲.....六三
 四六、棉花採集の狀.....六四
 四七、カリフォルニア州及桑港(千二百五十万分一).....六五
 四八、墨西哥地形橫斷圖.....六七
 四九、墨西哥國地形圖(四千万分一).....六七
 五〇、仙人掌.....六八
 五一、明治四十年世界銀產額比較圖.....六九
 五二、中央亞米利加諸國地形圖(二千万分一).....七〇
 五三、パナマ地峽地形圖(百万分一).....七三
 五四、カカオの實.....七四
 五五、南亞米利加洲地形圖(八千万分一).....七九
 五六、蜂雀.....八二
 五七、コロンビア及エクアドル地形圖.....八七

五八、シンコナ樹.....八八
 五九、コカの枝.....八八
 六〇、リマ市附近圖(二十万分一).....八九
 六一、カリオ港埠頭の景.....八九
 六二、ボリビア高原地形圖(四千万分一).....九〇
 六三、南亞米利加北部地圖(四千万分一).....九三
 六四、護謨採集の景.....九四
 六五、サンパロ州の珈琲園.....九五
 六六、珈琲樹枝及花實.....九六
 六七、リオデジアーネロ灣附近圖(百万分一).....九六
 六八、マテの枝條.....九七
 六九、モンテビデオ港附近圖(二十万分一).....九八
 七〇、モンテビデオ市街.....九八
 七一、アルヘンチナの牧羊場.....九九
 七二、プエノスアイレス市地圖(二十五万分一).....一〇〇

七三、北極地方圖.....一〇六
 七四、南極地方圖.....一〇七
 七五、南極地方の大氷山.....一〇八
 七六、エレブス山.....一〇九
 七七、シヤクルトン肖像.....一一〇

目錄終



初訂 中等外國地理下卷

第四篇 阿弗利加洲 Africa

第一章 總論

境域
ベベルマンラズ
(一) (二) (三) (四) (五)
アムステルダム
セウロ
シエラ
コロン
海岸

境域 阿弗利加洲は、東半球の西南部を占め、東北はスエズ地峽を以て亞細亞洲に連なり、狹長なる紅海を以て亞刺比亞を隔て、北は地中海を隔て、歐羅巴洲に對し、西は大西洋に、東は印度洋に面す。面積百八十萬方里あり。

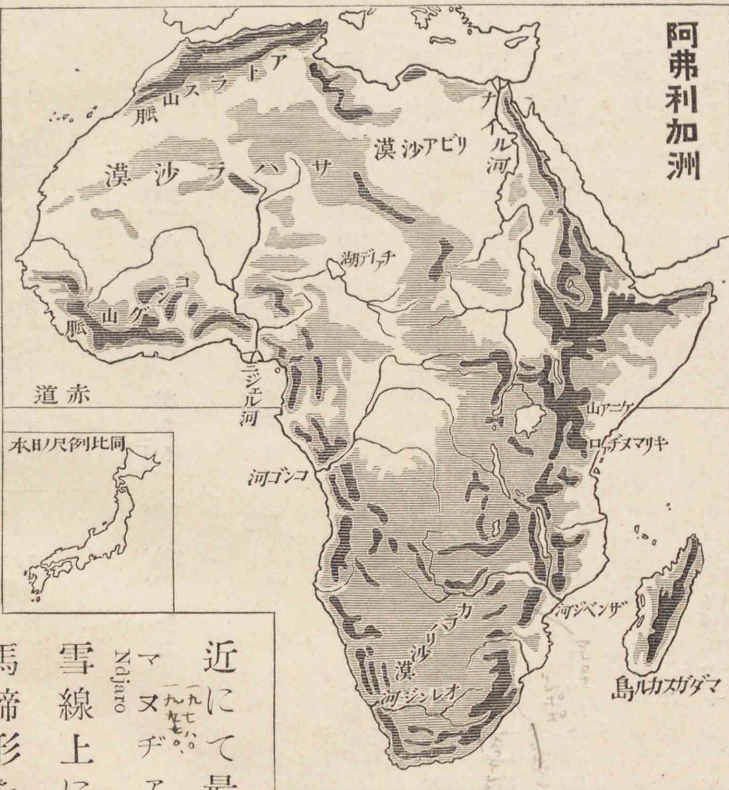
海岸 極めて單調にして、西岸にギネア灣、北岸にシドラ・ガベスの二灣、東岸にソマリ半島及マダガスカル島ある外、著しき屈曲なく、従つて良港に乏しく、海路の交通不便なり。

地形

地形

紅海の岸より正南に走り、大陸の南端を廻りてギ

五
ギリマタデア
尺一九八三三
八ケニア一八四
尺



ニア灣に沿ひ、大西洋に達するまで、總て海岸に平行せる山脈あり。アビシニア邊にて幅最も廣き山地をなし、赤道附近にて最高度に達し、キリマタデア、ケニアの諸峰雪線上に聳え、南端にては馬蹄形をなせるドラケン

(八千萬分一)



great atlas, anti atlas.

卓状高原
アトラス山脈
サハラ沙漠

陥落地帯

世界第二の長流

山脈となり、ギネア灣の北岸にては、その一部にコング山脈の稱あり。

地中海岸には、アトラス山脈あり。二條の連嶺より成り、サハラ沙漠の北境を劃す。

要するに本大陸は、簡單なる卓状高原にして、南部の如きは殊に然り。故に海岸より眺むれば、一般に高峻なる山脈聳ゆれども、

内陸は一望平坦にして、低卑なる丘陵その縁邊に列なる。

大陸の東部に、一の陥落地帯あり。潤澤なる雨水茲に溜溜して、ビクトリア、タンガニカ、マヤサ等の大湖となり、諸大河の水源をなす。世界第二の長流なるナイル河は、ここより

北流し、支流に富めるコンゴ河は西流し、ザンベジ河は東流



面斷形地加利弗阿部南

Krugel 1883

氣候

天産

す。ニジエルの河は別にコング山脈の北より發し、迂廻してギ
 ニア灣に入る。何れも河床所々急湍ありて、航行の便少なし。
 内地流域は北部にチャード湖あり、南部にニヤミ湖に終
 るオカワソゴ河あり。
 Okavango

氣候 大陸の中央部赤道に沿ひて多雨帯あり、草木繁茂
 して大森林をなす。その南北兩側は寡雨帯にして、サハラ・リ
 ビアの兩沙漠及カラハリ沙漠となり、また其兩側に温帯地
 方あり。カラハリ沙漠は高原をなし、氣候爽涼なり。隨て南温
 帯は中和の氣候を有すれども、サハラ沙漠は暑氣劇しく、隨
 て北温帯中に在る地中海岸諸國も、半熱帯性なるを免れず。
 天産 温帯地方には、農業牧畜善く行はれ、小麥・棉・羊毛等
 を産す。中部は高温多濕、熱帯性の特色を具へ、バオバブの如
 Baobab

Baobab (or monkey bread)

住民

金・金剛石

樹バオバ



樹の幹の直徑三十三尺に達し、樹齡四千年を経るものあり

き巨樹あり。動物にはゴ
 リラ・河馬・斑馬・麒麟・駝鳥
 Gorilla
 等の特有種あり。各種の
 猿・象・犀・獅子・鱔魚等棲
 息す。鑛産は南部に金と
 金剛石との大産出あり。
 住民 人口一億四千

萬あり、割合に稠密なり。原住民は中部
 に住するネグロ種、南部に住するバン
 ツー・ブッシュマン・ホッテントット種等
 Bushman Hotentot Bantu
 にて、智力低く邦國をなさず、宗教と認
 むべきものなし。北部には亞刺比亞よ

種人ログネ



皮膚漆黒頭髮卷縮し口唇肥厚なり

邦國

像肖ントスゲンビリ



像肖レンタス

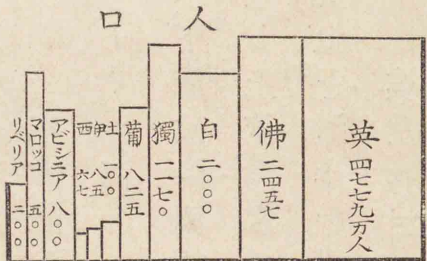
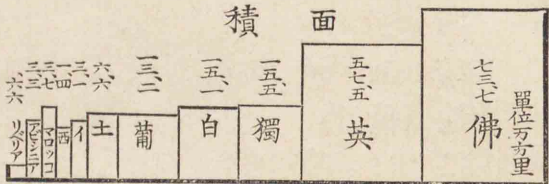


り侵入せしセム種あり、回教を奉じ、數個の邦國を建てたり。然れども、現今南部には英吉利人・和蘭人移住し、北部には佛蘭西人・西班牙人多く、全土概ね白人種によりて支配せらる。

邦國 曾て闇黒世界と呼ばれし本大陸も、リビングストーン・スタンレ
Livingstone Stanley
ーその他數多の探檢者出ててより、内部の事情次第に明白となり、各國競うて、土地を占領し、勢力圏を張り、今日にては國境線ほぼ決定せり。中にも英佛二國の領地大部分を占め、獨・白・葡の三國これに次ぐ。獨立國は、

産業

圖較比口人土領るけ於に加利弗阿



北の温帯地方にては、白人指導の下に、農業・牧畜または鑛業に従事するもの多し。

アビシニア王國・マロッコ王國・
Morocco
及リベリア共和國の三つあるのみ。

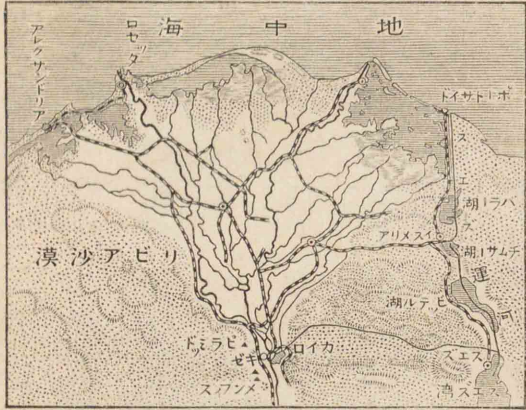
産業

交通 海岸には良港少なく、内地は地形・氣候の障害多く、交通不便なれども、各國競うて道路を開通し、鐵道を敷設し、内地の産物を自領海岸の港に搬出せんとす。主要なる鐵道はナイル河口より南下するものと、ケープタウンより北上

Cape Town

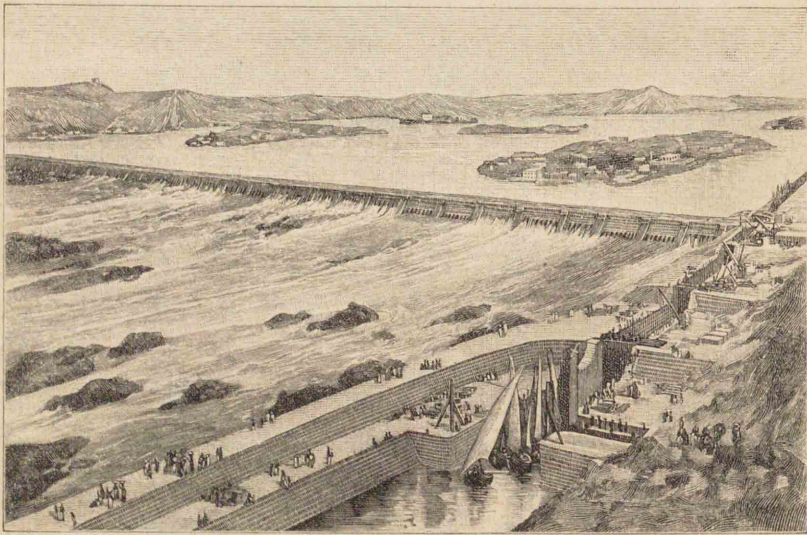
境域・地形・産業

（一分萬百四）洲角三の河ルイナ *damietta* の概圖



境域・地形・産業 面積六
萬方里を超ゆれども、その
大部分はリビア沙漠に屬
し、眞の生産地は狹長なる
Libya

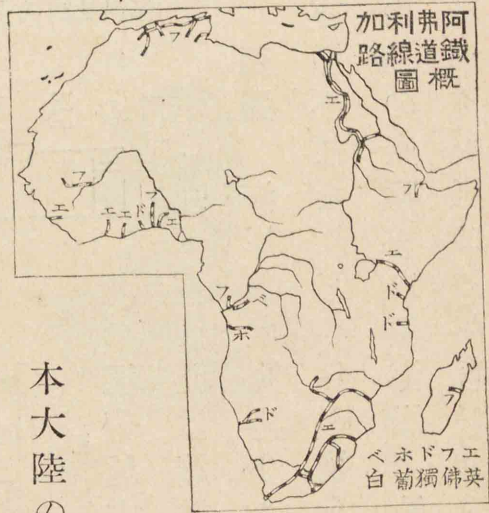
堤堰大のンアスア



egyptology

域 ナイル河
流

沖積地



するものにして、結局大陸を
縦貫せんとす。其他海岸より内
地に向ふ短距離線多し。

第二章 ナイル地方

Nile District

本大陸の東北部を占め、ナイル河流域の
大部分を含む、ナイル河の上流は、多雨のスダ
ン地方にありて、支流に富み、下流は降雨極
めて稀にして殆んど支流なし。夏より秋に亘
り上流増水の爲め、下流の地に洪水を起し、
その沖積地に沃土を遺すを以て、落水の後
は作物速に成熟す。

一 埃及 Egypt

三角洲

アスアン大堰

住民政治

国情

地方誌

カイロ

ナイルの河谷と三角洲の地、合せて二千方里に過ぎず。されどこの僅少の地は、實に世界無比の肥沃地にて、棉の耕作最も盛に、その産出額印度に次ぐ。小麦・玉蜀黍・砂糖また多し。ナイル河の中流アスアンの大堰堤數年前落成せり。今後瘠土變じて、肥沃地となるもの頗る多かるべし。

住民政治 住民は、太古繁榮を極めしハム種と、亞刺比亞

より侵入せしセム種との混合よりなり、人口一千萬あり、回教を奉ず。名義上土耳其に附屬する王國なれども、英國政府より派遣せる財務顧問官、政治の實權を握り、英國の軍隊駐在し、事實上英國の保護國たり。

地方誌 ナイル河の下流は無數に分派し、扇狀に擴がりて大三角洲をなす。首府カイロは恰も扇の要の位置に當り、

スエズ運河

アレクサンドリア

メンフィス

Obelisk

ギゼの金字塔及獅身人首



右岸に位す。對岸なるギゼーの附近に太古の都會メンフィスの遺址ありて、有名なる金字塔・獅身人首等なほ存す。アレクサンドリアは地中海にありこの國第一の貿易港なり。

スエズ運河は、紅海

ポートサイドとを連ぬ。佛

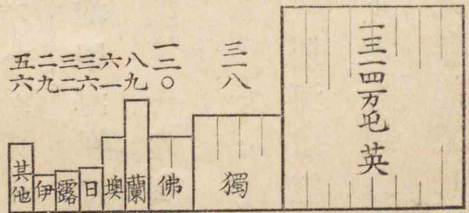
國人レセップスの經營にかゝり、千八百五十九年起工し、滿



十年にて落成せり。平沙沼澤の間を過ぎ、長さ三十五里、水深二十八尺あり。一年間に通過する船舶の總數四千二百隻、二千萬噸に達し、世界交通の最要路なり。

二 埃及スダン Egyptian Sudan

北緯二十二度以南なるナイル河の流域を、埃及スダンと云ふ。英・埃兩國の共有なり。青ナイルが、本流白ナイルに會する所に、首府ハルツームあり、ゴルドン將軍、重圍の中に戰歿



スエズ運河通航國籍比較圖

境域

ハルツーム

スアキム

位置

ナイル河(東ナイル)の流域に在り、紅海に接する。人口は約一千九百萬に達す。

住民

アヂスアベバ

せし所なり。鐵道はナイル河口より現今こゝ迄開通し、途中より紅海岸の貿易港スアキムに支線を通ず。

三 アビシニア(ハベシ) Abyssinia (Habesh)

アビシニアは海面上五六千尺の高原上にありて、熱帯中に位すれども、氣候爽涼なり。青ナイルはツアナ湖より發し、域内を環流す。人口三百五十萬あり。セム派に屬し、一種の基督教を奉ず。國內數個の諸侯あり、ショア王全土の主權を握り、アヂスアベバに都す。英・佛・伊の三國は、明治三十九年十二月此國の領土保全機會均等を協約せり。

第三章 東部阿弗利加 East Africa

紅海岸の南部及印度洋岸地方の總稱なり。伊・佛・英・獨・葡の

産物

エリトリア

ソマリ地方

チアチ

英領ソマリヤ
ソマリヤ
イソマリヤ
ソマリヤ

(一分萬千五) 加利弗阿部東



五國に分属す。全部熱帯中にあり、棉花・珈琲・カ、オ、護謨・椰子油・象牙・皮革等産物豊富なり。

エリトリア 伊太利に属す。主要港をマソワと云ふ。

ソマリ地方 バブエルマンデブ海峽の西岸小区域は、佛

蘭西に属す、チアチの良港あり、英領アデンに對抗す。鐵道ここより起り、將にアビシニアの首府に達せんとす。

英吉利はソマリ半島の北岸を領し、伊太利はグアルダフイ岬よりジウバ河までを領す。

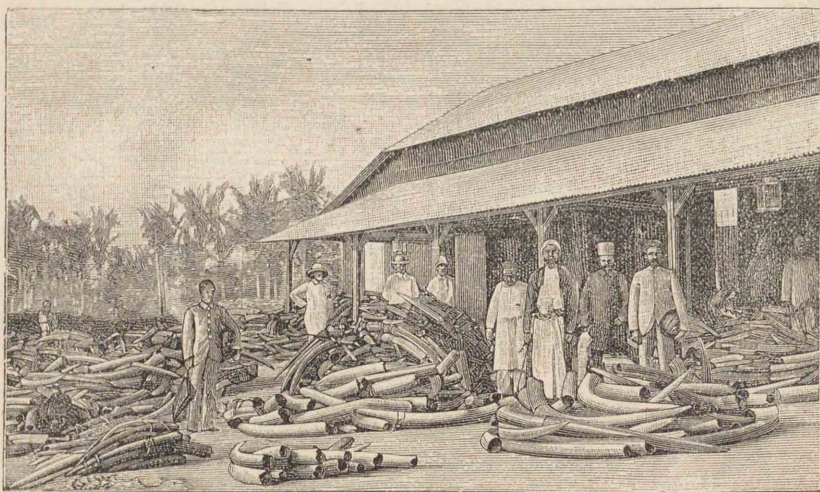
英領東阿弗利加

モンバサ

ザンジバル島

獨領東阿弗利加

獨領東阿弗利加加利バガモヨ港に於ける象牙市場



英領東阿弗利加 印度洋

岸より斜に埃及スダンに連なる。モンバサ港よりビクトリア湖岸まで鐵道を通ず。

ザンジバル島は、獨領の前面に横はり、港市はその西岸にありて大陸に面す。英吉利の保護領にして阿弗利加東海岸に於ける最大の港なり。獨領東阿弗利加 英領の南にあり。キリマヌデアロ峰とビクトリア湖とは北境に

ダルエスサレム
バガモヨ
葡領東阿弗利加

ロンソマルケス

ベイラ

あり。タンガンイカ湖は西境に、マヤサ湖は南境にあり、首府をダルエスサレムと云ひ、主要貿易港をバガモヨとなす。
葡領東阿弗利加 Mozambique
モザンビク海峡に面する地方にて、ザンベジリンボポの二川、域内を流る。南端なるデラゴア湾内に、ロンソマルケス港あり。鐵道こゝよりトランスバールに通じ、またベイラ港よりロデシアに通ずる一線あり。共に英領南阿弗利加の貨物の出入に便宜を與ふ。
Rhodesia
Transvaal
Delagoa

第四章 南部阿弗利加 South Africa

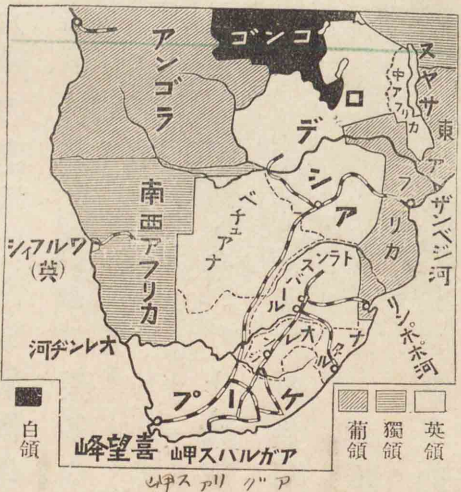
大陸の南部を占め、南緯十度より三十五度に達す。海岸の地は雨量適度、氣候溫和に、内陸は高原にして、雨量乏しく沙漠多し。
針敷 (Drotsky) の人々、(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100) (101) (102) (103) (104) (105) (106) (107) (108) (109) (110) (111) (112) (113) (114) (115) (116) (117) (118) (119) (120) (121) (122) (123) (124) (125) (126) (127) (128) (129) (130) (131) (132) (133) (134) (135) (136) (137) (138) (139) (140) (141) (142) (143) (144) (145) (146) (147) (148) (149) (150) (151) (152) (153) (154) (155) (156) (157) (158) (159) (160) (161) (162) (163) (164) (165) (166) (167) (168) (169) (170) (171) (172) (173) (174) (175) (176) (177) (178) (179) (180) (181) (182) (183) (184) (185) (186) (187) (188) (189) (190) (191) (192) (193) (194) (195) (196) (197) (198) (199) (200) (201) (202) (203) (204) (205) (206) (207) (208) (209) (210) (211) (212) (213) (214) (215) (216) (217) (218) (219) (220) (221) (222) (223) (224) (225) (226) (227) (228) (229) (230) (231) (232) (233) (234) (235) (236) (237) (238) (239) (240) (241) (242) (243) (244) (245) (246) (247) (248) (249) (250) (251) (252) (253) (254) (255) (256) (257) (258) (259) (260) (261) (262) (263) (264) (265) (266) (267) (268) (269) (270) (271) (272) (273) (274) (275) (276) (277) (278) (279) (280) (281) (282) (283) (284) (285) (286) (287) (288) (289) (290) (291) (292) (293) (294) (295) (296) (297) (298) (299) (300) (301) (302) (303) (304) (305) (306) (307) (308) (309) (310) (311) (312) (313) (314) (315) (316) (317) (318) (319) (320) (321) (322) (323) (324) (325) (326) (327) (328) (329) (330) (331) (332) (333) (334) (335) (336) (337) (338) (339) (340) (341) (342) (343) (344) (345) (346) (347) (348) (349) (350) (351) (352) (353) (354) (355) (356) (357) (358) (359) (360) (361) (362) (363) (364) (365) (366) (367) (368) (369) (370) (371) (372) (373) (374) (375) (376) (377) (378) (379) (380) (381) (382) (383) (384) (385) (386) (387) (388) (389) (390) (391) (392) (393) (394) (395) (396) (397) (398) (399) (400) (401) (402) (403) (404) (405) (406) (407) (408) (409) (410) (411) (412) (413) (414) (415) (416) (417) (418) (419) (420) (421) (422) (423) (424) (425) (426) (427) (428) (429) (430) (431) (432) (433) (434) (435) (436) (437) (438) (439) (440) (441) (442) (443) (444) (445) (446) (447) (448) (449) (450) (451) (452) (453) (454) (455) (456) (457) (458) (459) (460) (461) (462) (463) (464) (465) (466) (467) (468) (469) (470) (471) (472) (473) (474) (475) (476) (477) (478) (479) (480) (481) (482) (483) (484) (485) (486) (487) (488) (489) (490) (491) (492) (493) (494) (495) (496) (497) (498) (499) (500) (501) (502) (503) (504) (505) (506) (507) (508) (509) (510) (511) (512) (513) (514) (515) (516) (517) (518) (519) (520) (521) (522) (523) (524) (525) (526) (527) (528) (529) (530) (531) (532) (533) (534) (535) (536) (537) (538) (539) (540) (541) (542) (543) (544) (545) (546) (547) (548) (549) (550) (551) (552) (553) (554) (555) (556) (557) (558) (559) (560) (561) (562) (563) (564) (565) (566) (567) (568) (569) (570) (571) (572) (573) (574) (575) (576) (577) (578) (579) (580) (581) (582) (583) (584) (585) (586) (587) (588) (589) (590) (591) (592) (593) (594) (595) (596) (597) (598) (599) (600) (601) (602) (603) (604) (605) (606) (607) (608) (609) (610) (611) (612) (613) (614) (615) (616) (617) (618) (619) (620) (621) (622) (623) (624) (625) (626) (627) (628) (629) (630) (631) (632) (633) (634) (635) (636) (637) (638) (639) (640) (641) (642) (643) (644) (645) (646) (647) (648) (649) (650) (651) (652) (653) (654) (655) (656) (657) (658) (659) (660) (661) (662) (663) (664) (665) (666) (667) (668) (669) (670) (671) (672) (673) (674) (675) (676) (677) (678) (679) (680) (681) (682) (683) (684) (685) (686) (687) (688) (689) (690) (691) (692) (693) (694) (695) (696) (697) (698) (699) (700) (701) (702) (703) (704) (705) (706) (707) (708) (709) (710) (711) (712) (713) (714) (715) (716) (717) (718) (719) (720) (721) (722) (723) (724) (725) (726) (727) (728) (729) (730) (731) (732) (733) (734) (735) (736) (737) (738) (739) (740) (741) (742) (743) (744) (745) (746) (747) (748) (749) (750) (751) (752) (753) (754) (755) (756) (757) (758) (759) (760) (761) (762) (763) (764) (765) (766) (767) (768) (769) (770) (771) (772) (773) (774) (775) (776) (777) (778) (779) (780) (781) (782) (783) (784) (785) (786) (787) (788) (789) (790) (791) (792) (793) (794) (795) (796) (797) (798) (799) (800) (801) (802) (803) (804) (805) (806) (807) (808) (809) (810) (811) (812) (813) (814) (815) (816) (817) (818) (819) (820) (821) (822) (823) (824) (825) (826) (827) (828) (829) (830) (831) (832) (833) (834) (835) (836) (837) (838) (839) (840) (841) (842) (843) (844) (845) (846) (847) (848) (849) (850) (851) (852) (853) (854) (855) (856) (857) (858) (859) (860) (861) (862) (863) (864) (865) (866) (867) (868) (869) (870) (871) (872) (873) (874) (875) (876) (877) (878) (879) (880) (881) (882) (883) (884) (885) (886) (887) (888) (889) (890) (891) (892) (893) (894) (895) (896) (897) (898) (899) (900) (901) (902) (903) (904) (905) (906) (907) (908) (909) (910) (911) (912) (913) (914) (915) (916) (917) (918) (919) (920) (921) (922) (923) (924) (925) (926) (927) (928) (929) (930) (931) (932) (933) (934) (935) (936) (937) (938) (939) (940) (941) (942) (943) (944) (945) (946) (947) (948) (949) (950) (951) (952) (953) (954) (955) (956) (957) (958) (959) (960) (961) (962) (963) (964) (965) (966) (967) (968) (969) (970) (971) (972) (973) (974) (975) (976) (977) (978) (979) (980) (981) (982) (983) (984) (985) (986) (987) (988) (989) (990) (991) (992) (993) (994) (995) (996) (997) (998) (999) (1000)

境域 氣候

住民

産物

(一分萬千五) 加利弗阿部南



此地方一般にバンター・ホッテントット・ブッシュメン等の諸人種住居せしが、和蘭より移住せしブール人のために次第に北方に驅逐せられ、ブール人もまた英人に迫られて内部高原に移り、海岸地方には英人多く、農業・牧畜頗る進歩し、小麦・羊毛・駝鳥羽の産出多く、高原には金と金剛石との大産出あり。

英國は近年此地方の經營を勉め、殊に南阿弗利加特許會社の創立者セシル・ローズ最も力を盡し、トランスバール・オレンヂの二國を併せ、ロデシアを拓き、遂に獨領南西阿弗利

位置
七、三、七、五〇
七、三、七、五〇

位置
産業

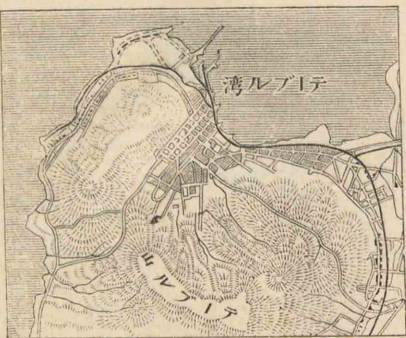
エリザベス

キンバリー

地帯、トランスバール、海峽

ケープタウン

ケイプタウン



加を除くの外、全部其領有となせり。最近に於て喜望峰・ナタル・トランスバール及オレンヂの四植民地合同して聯邦を組織し、中央行政廳をプレトリアに、立法部をケープタウンに置くことを決議せり。

Table Bay 一 喜望峰植民地 Cape of Good Hope.

大陸の南端にあり、氣候佳良、農業・牧畜盛にて、小麦・羊毛の産多く、また駝鳥を飼ひ、その羽毛を取り、エリザベス港その他より盛に輸出す。高原中のキンバリーは、世界無比の金剛石産地なり。
大陸の最南端をアグリア岬と云ひ、その西に喜望峰あり。ケープタウン

ケープタウン

は、テーブル湾に臨める良港にして、英領南阿弗利加の門戸をなす。

喜望峰植民地の北にある地方をベチユアナランド保護領といふ、大部分カラハリ沙漠に屬す。

二 ナタル植民地 Natal Colony

東南方印度洋に面す。金・石炭・茶・羊毛を産す。首府をピーテルマリツブルグ、海港をダーバン(一名ナタル港)といふ。

三 トランスバール及オレンヂ河植民地 Transvaal and Orange River Colony

オレンヂ河とリンポポ河との間にある高原地方なり。ブル人ナタルより移住し、二個の獨立國を建て、農業・牧畜を勉めしが、域内に金・金剛石の發見ありし爲め、英國の企業家

位置

位置・産業
ピーテルマリツブルグ

ベチユアナランド

世界第一の産金地

プレトリア

ヨハネスブルグ

ブルムフォンタイン

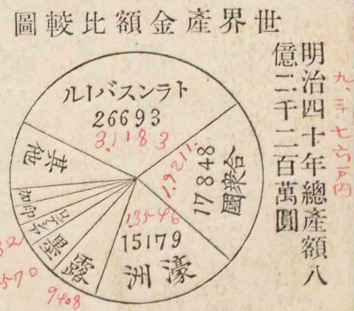
ロデシア

續々入來りて採掘に従事し、爲めにブール人と英國人と參政權の問題より戦争を起し、遂に英國の領地となれり。金の年産額三億圓に近く、世界産金額の三分一を出す。

プレトリアはトランスバール植民地の首府にして、ヨハネスブルグは産金地の中心なり。オレンジ河植民地の首府をブルムフォンタインと云ふ。

四 ロデシア Rhodesia

トランスバールの北境よりタンガンイカ湖に達する地方を、ロデシアと云ふ。ザンベジ河その中央を貫流す。英國南阿弗利加特許會社の管理に屬し、金の産出多し。鐵道はケープタウンより來り、ビクトリア瀑布の下流に於て巧にザン



ベジ河に鐵橋を架しカロモに達す。
ヌヤサ湖の西南岸をナイアサランド保護領と稱す。面積小なれども棉・珈琲・煙草の産多し。

五 獨領南西阿弗利加

位置
ケープ植民地の北に接し、大西洋に面す。地域廣大なれども、蠻人慄悍にして統治に苦み、且つ海岸唯一の良港ワルフイン灣は英國に屬し、頗る不便を感じしが、近年獨逸その使用權を得、英領地に密接してスワコプムンド港を設け、鐵道を域の中央に通ぜり。

第五章 西部阿弗利加 West Africa

位置區劃

西部阿弗利加は、ギネア灣に沿ひて矩形をなし、灣の東岸

を下ギネアと云ひ、北岸を上ギネアと云ふ。歐洲諸國の所領錯綜せり。氣候炎熱多濕なり。

2. 1. 一 下ギネア Lower Guinea

アンゴラ

Angola

Cunene

アンバカ

ロアンダ

ロアンダ

Louanda

アンバカ

コンゴ

コンゴ

Congo

ボマ

面積・人口

アンゴラ 葡萄牙に屬し、クネネ河を以て獨逸領に境す。首府をロアンダと云ふ。鐵道を内地アンバカに通ず。コンゴ この國は、スタンリーの探檢によりて世に知られ、白耳義皇帝の發起せる萬國コンゴ協會により世界各國に向て開放せられしが、結局白耳義の領有に歸せり。面積十五萬方里、土人の數三千萬あり。コンゴ河の大支流無數に大陸の中心に廣がり、流域の大部分この國に屬し、東境は大湖地方に達すれども、海岸はたゞ河口數里の地を有するのみ。護謨象牙椰子油を産す。首府ボマは、下流の右岸にあり。上流

ニジェール

には所々急灘ありて、航行を妨ぐるが故に、河岸所々に鐵道を敷設してこれを補ふ。

佛領コンゴはコンゴ國の北に接し、またその北に獨逸領なるカメルンあり。西・葡兩國の小領土・島嶼等その間にあり。

II 上ギネア Upper Guinea

區分

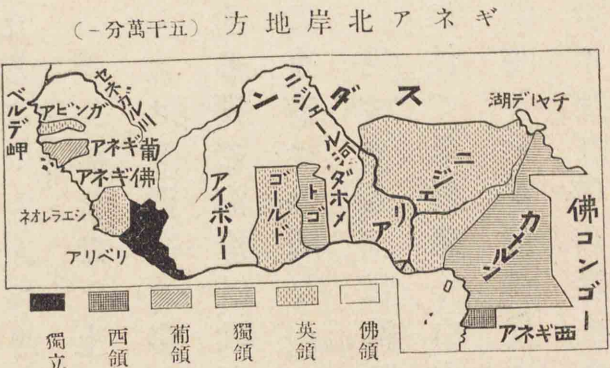
ギネア灣の北岸に沿ひ、大陸の西端なる、ベルデ岬附近に至る間の海岸は、歐洲各國に分屬し、その後方一帯は、佛蘭西の奄有する所なり。

氣候・産物

ニジェール河は高原内より發し、大屈折をなして、ギネア灣に注ぐ。氣候悪く白人の住居に適せず。物産は椰子油最も多く、バオバブ樹の皮にて紙を製し、その他象牙・護謨・落花生・マホガニー等の産あり。古來産物の名により、この地方に奴隸

各國領地

リベリア共
和國



にて解放せられし奴隷が、米英佛三國の同意を得て、自由郷を組織せしものにして、憲法は北米合衆國に則り、上下兩院より成れる議會を有し、總て黒人の自治體なり。人口二百萬

海岸・黄金海岸・象牙海岸・穀物海岸等の稱あり。

ニジェル河の下流地方を英領ニジ

エルとなし。それより西に佛領ダホメ。

獨領トゴランド・英領ゴールドコースト

ト佛領アイボリーコースト・リベリア

共和國・英領シエラレオネ・佛領ギネア

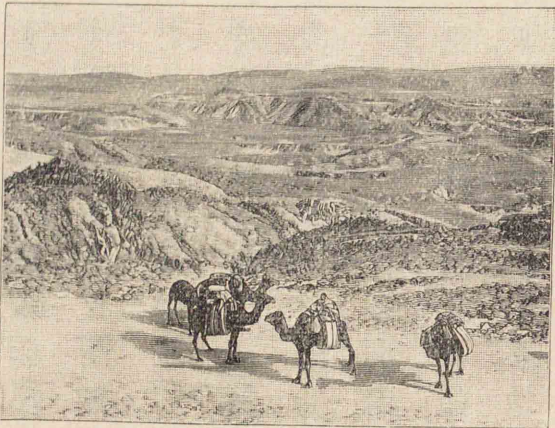
葡領ギネア・英領ガムビア等相連なる。

リベリア共和國は、北亞米利加其他

あり、基督教行はる。首府をモンロウイアと云ふ。

第六章 サハラ及スダン Sahara and Sudan

上ギネアの北側に接し、東西に長く横はれるを、多雨のスタンとし、その北に横はれるを寡雨のサハラ沙漠とす。東部は埃及スダン及リビア沙漠となりて、英埃兩國の共有に屬し、大西洋岸のリオデ、オロは西班牙に屬し、中央は佛蘭西に屬し、地中海岸とギネア灣海岸とに於ける佛領に連りて一大疆域を作る。



サハラ沙漠

多雨のスタン

サハラ沙漠

モンロウイア

サハラ沙漠の東部はリビア沙漠なり
埃及スタン及リビア地方の餘下を見よ

沙漠の島

クカ
チンブクツ

Aradeiro(sp). 同まつ市を治所とす。

サハラは稀に驟雨あれども、其他は常に乾燥し、草木生育せず。晝間は酷熱、夜間は寒冷にして、旋風時に沙礫を捲く、然れども往々清水湧出し、鬱鬱たる椰子樹林をなす所あり。これをオアシスと云ふ。隊商は貨物を駱駝に積みオアシスを便りて、地中海とスタン地方との間に貿易を營む。

チアーデ湖は多雨帯と寡雨帯との境にあり。南側に幾多の河流を入れ、雨期には非常に氾濫す。湖畔のクカ(領)は、トリ

ポリ方面に對する要地にて、ニジェル河畔のチンブクツは

マロツコ方面に對する貿易場なり。

第七章 北部阿弗利加(バルバリー諸邦)

(Barbary)

バルバリー諸邦

バルバリーの諸邦
地中海の北の諸邦
海洋肥沃の地

マロツコ

フエズ
タンジエル

マロツコは北の諸邦
フエズは北の諸邦
タンジエルは北の諸邦
バルバリーの諸邦

埃及以西の地中海沿岸諸邦を總稱して、バルバリー諸邦と云ふ。その西部にアトラス山脈あり。氣候溫和にして、穀物・果實を産すれども、時としてサハラの熱風襲來することあり。住民はハム派に屬し、バルバリー人・亞刺比亞人等多く、概ね回教を奉ず。

マロツコ Morocco 大陸の西北隅にあり。君主專制の回教國なり。

國王はフエズに住居し、外交機關は、タンジエル港にあり。貿易また主として此港にて行はる。住民は農業・牧畜に従事し、穀物・**巴旦杏**・羊毛及有名なるマロツコ革を産す。國民慍悍にして豪族割據し、國王の威令行はれず、居留地以外にては歐洲人の生命・財産安全ならず、由て列國共同して内政を改革せんとすれども、この國に對する政治上の勢力は、佛國最

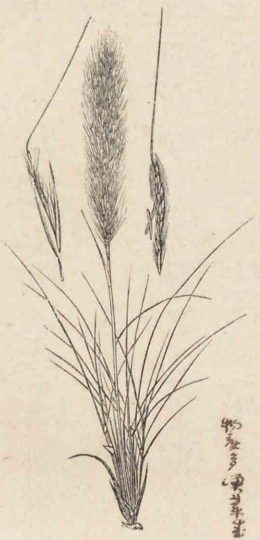
alge ciras 1/2

Centa(sp)

優越し、貿易は英國その過半を占め、海岸の要地は所々西班牙に屬し、獨逸また頻に政治上商業上の地歩を作らんとし、各國利害一致せざるを以て、其目的を達する能はず。

アルジェリア Algeria マロツコの東に隣り、佛蘭西の最も重要な植民地にして、總督を首府アルジェーに駐在せしめて

草 ア フ ル ア



これを治む。農業頗る發達し、葡萄の栽培、葡萄酒の醸造最も盛んに、アルファ草、穀物・コルク・羊毛皮革及鐵

亞鉛鑛を産す。鐵道の延長千九百哩ありて、略ぼ要部を聯絡せり。

チュニス Tunis 佛蘭西の保護の下にある王國にして、本國よ

チュニス
チュニス

アルジェリ
アルジェー
アルファ草は製紙原料なり

二種ヲ表す
BC 202

カルタゴの遺跡
ピセルタ

トリポリ

トリポリ

ニニギキア
モリシヤ
マダガスカル
モリシヤ
セシマス

り派遣せる統監、國事を攝す。わが國と朝鮮との關係に似たり。首府チュニスには香水の特産あり。史上に有名なるカルタゴの遺跡は、其郊外にあり。ピセルタは佛國の軍港なり。
トリポリ Tripoli チュニスと埃及との間にあり、土耳其の屬地なり。シドラ灣邊に多少の肥沃地あれども、大部分は沙漠なり。首府トリポリは隊商のサハラに入る要路に當る。

第八章 島嶼

印度洋の島嶼 大陸とモサンビク海峡を隔て、世界第四のマダガスカル島(領佛)あり。その東にレユニオン(領佛)・モーリシウス(領英)・北にセーシェル(領英)等の諸島あり。モーリシウスは、氣候佳良、砂糖の産出非常に多し。

Peninsular Continent.

マダガスカル島
旅(木)中札
Traveller tree.
島嶼



マダガスカル島は、東側に偏して、脊梁山脈あり、東岸急斜し、西側に平原・巨流あり、氣候不良なり。住民は馬來種に屬するホバ人最も勢力あり。生物はレムール・アイアイ等の猿猴、その他特有の種類多く、阿弗利加大陸と異なり、馬來群島若くは印度デカシ高原のものに似たり。黄金・護謨・皮革を産す。首府タナナリボは、中央に位し、主要港タマタアは東岸にあり。
大西の島嶼
カナリイ諸島
は、マロツコの海岸に近く散布す。總て火山島にて、氣候佳良なり。その南



マダガスカル島の特有種に屬する猿猴に於ては、擬くづ名にてよに聲呼す

アフリカ島
カボベルデ諸島
セントヘレナ島

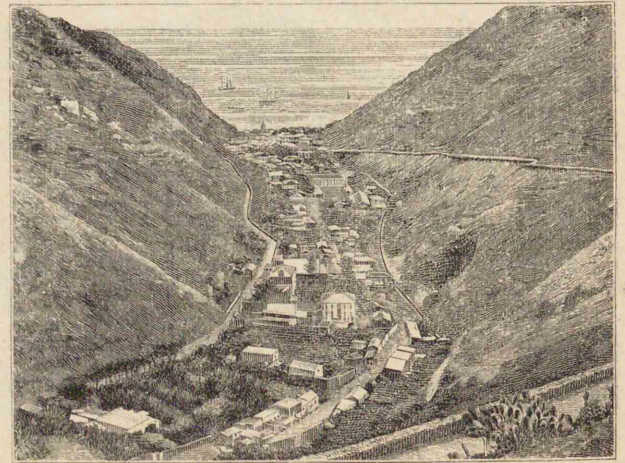
1821. 5. 5. 44 6 103 36
1840. 12. 15 10 10 2 2 2 3

Longwood

にカポベルデ諸島(領葡)あり。セントヘレナ島(領英)は火山質の孤島なり。ナポレオン一世の流竄地として名高し。

第九章 括論

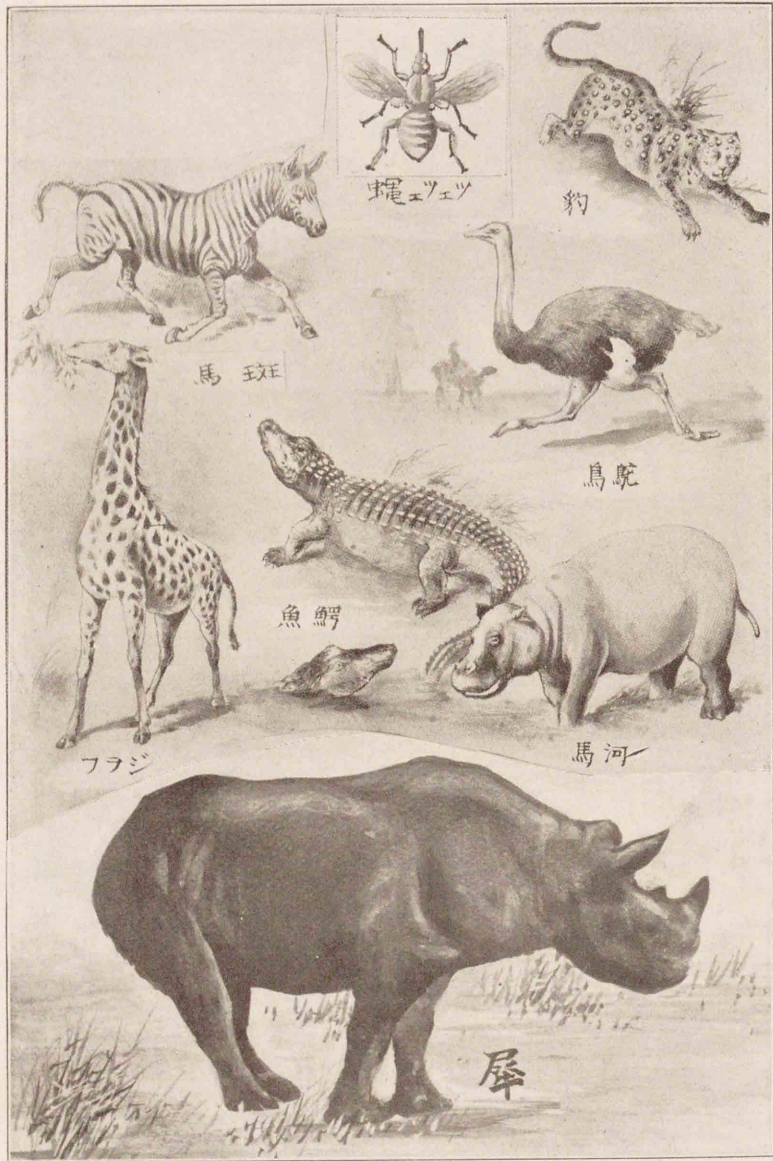
阿弗利加大陸中、三つの獨立國あれども、マロツコは國內混亂し、歐洲列國の監視厳しく、ベリアは北米合衆國の高義により、アビシニアは英佛伊三國の協約によりて存立し、完全に自立するものなく、その他は總て歐洲諸強國に分屬し、就中英吉利は、最も農産に富む。



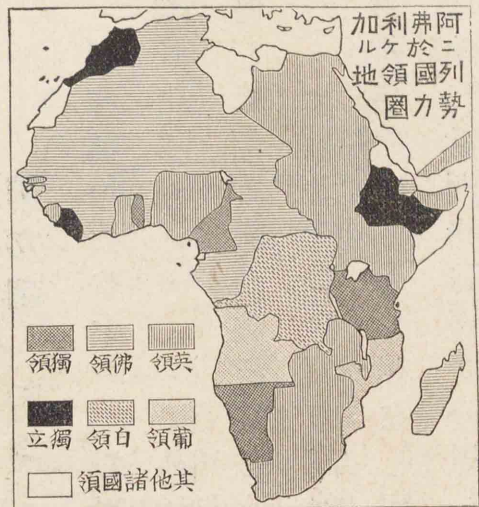
セントヘレナ島

英國の阿弗利加縦貫策

獨立國の状態



物動の産洲カリファ



面積英領よりも廣しと雖も、大部分は不毛の地なり。次で獨逸・白耳義・葡萄牙の領地また稍大なり。
 本大陸は氣温高くして、生物の生長速く、農作物の種類に富み、且つ勞役に供すべき黒人多きを以て、産業振興すれば、其利莫大なり。由て領有諸國は陸に鐵道を敷設し、河湖に汽

ナイル地方と、最も鑛産に富める南阿弗利加とを有し、面積人口恰も全土の三分一に居る。阿弗利加を縦貫しケープタウンよりカイロに至る鐵道を開通するは、英國の宿志なり。佛蘭西は大陸の西北部を奄有し、その

船を浮べ、或は港灣を修築し、或は農事試験を行ひ、以て工業原料の地位を占むる棉花、將來用途多き護謨及費消高多き珈琲穀物・肉類等を、成るべく自領より産出せしめんとし、その結果各地何れも産業の發達を來せり。

第五篇 北亞米利加洲 North America

第一章 總論

境域

境域 亞米利加洲は西半球にありて、大西・太平兩洋の間に位す。分れて南北の二大洲となり、各三角形をなし、孰れも北に廣がり、南に尖り、パナマ地峽を以て連接す。北亞米利加洲は北半球にあり、大部分温帶中に横はり、南部は熱帶に入り、北部は寒帶に入る。面積百五十萬方里あり。

海岸

海岸 北は北極洋に面し、ハドソン灣の大凹入あり。グリ
Greenland
 ンランド大島との間に、Baffin 灣・Davis 海峽あり。その
Newfoundland
 他島嶼頗る多し。東岸にはニウファウンドランド島と、St. Lawrence
Nova Scotia ワスコチア半島とに擁せられたる、セントローレンス灣あり。

地形

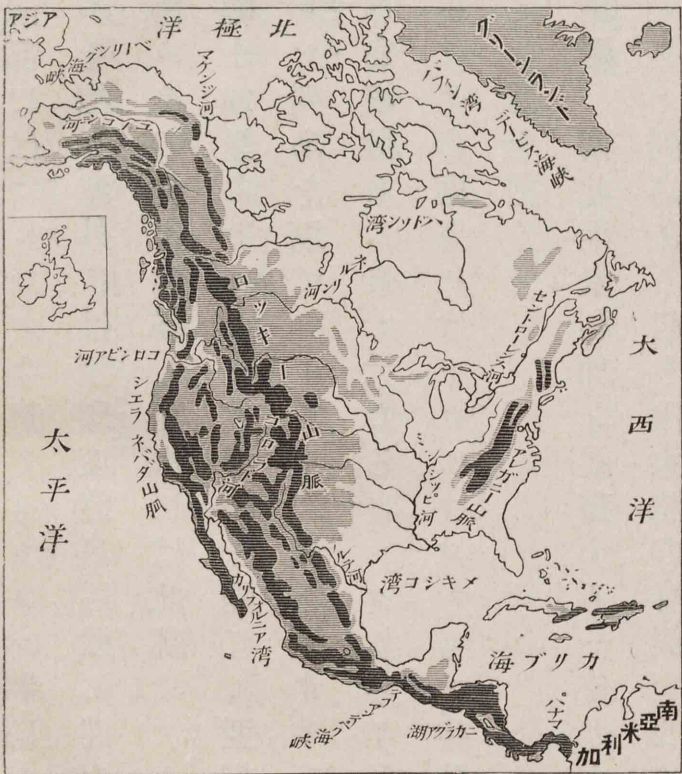
り。南部にはフロリダ半島と、ユカタン半島と相對して、墨西哥灣を抱き、灣外には、西印度諸島弓狀に連なりて、カリブ海を圍み、その他港灣多し。西岸には北部にアラスカ半島突出し、幅十四里のベーリング海峽を隔て、亞細亞洲に對し、アレウト列島を以てベーリング海を擁す、その以南は海岸に沿ひ島嶼散布し、最も大なるバンクーバー島の蔭に良港多し。更にその南部には下カリフォルニア半島長く突出して、同名の灣を抱く。

地形 南北亞米利加を縦貫する一條の大山脈あり、西北アレウト列島より起り、兩大陸の脊梁をなして、南米の南端に達す。北米にてはロッキーマウンテン山脈となり、南米にてはアンデス山脈となる、これを總稱して、コルデラと云ふ。

ロッキーマウンテン
シエラネバダ山脈

ロッキーマウンテンは、大陸の中央より少しく西に偏して位し、その西に太平洋岸に平行せるシエラネバダ山脈あり。この

北亞米利加地形圖 (一分萬千八)



兩山脈の間は一體の高原となり、コロンビア河・コロラド河等あれども、概して雨量少なく、曠野・沙漠・無口湖多し。兩山脈共に火山多く、加奈

北米の最高峯

アレガニー山脈

プレーリース

河流
アサバスカ

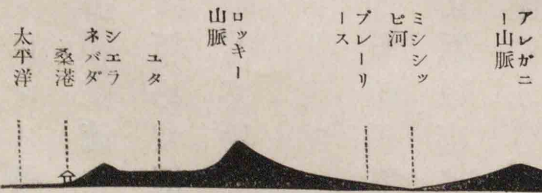
太の西境なるローガン火山は、高さ一萬九千五百尺あり。北米の最高峯なり。附近に、尙ほマツキンレー・セントエリアス等の高山あり。

東海岸には、低卑なるアレガニー山脈あり、その外側斜面は、最も繁盛なる地方なり。

ロッキーマウンテンとアレガニー山脈との間は、廣漠たる大平原にして、これをプレーリースと稱す。マケンジー河は、グレートスレーブ・グ

レートベア等諸湖の水を集めて北極洋に注ぎ、ネルソン河は、ウイニペグ湖の水を受け、

てハドソン灣に入り、セントローレンス河は、スベリオル・ヒューロン・ミシガン・エリー・オン



北亞米利加洲横斷面

世界第一の長流
ミシシッピ河

タリオの五大淡水湖の流を集めて、セントローレンス灣に入り、世界第一の長流なるミシシッピ河は、數多の支流を合せて、墨西哥灣に入る。これ等諸大河の分水點は極めて低くして、ハドソン灣より墨西哥灣まで、殆んど一の障害物を見ず。

要するに北米大陸には八の字を倒にせる如き山脈あり、東部の山脈は低くして狭く、且短かく、西部の山脈は高くして廣く、且長く、兩山脈間の大平原は、北に廣く南に狭し。

氣候 北部は寒氣強く、南部は暑氣強し、中央平原は冬は北極洋の寒風を受け、夏は墨西哥灣の暖風を受け、寒暑の差殊に甚だし。大西洋岸の北部は緯度に比して暖く、南部は涼しく、全部良好なれども、大西洋岸の北部は、ラブラドル寒流 Labrador

氣候

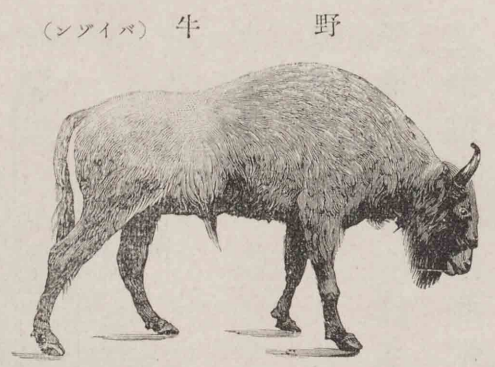
天産

動物

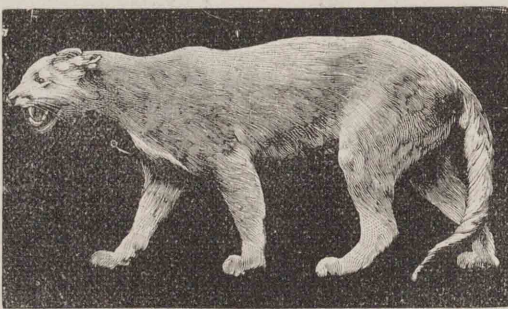
野
牛
羊

植物

マ
イ
ユ
ビ



(シブイバ) 牛



(子獅加利米亞) マイユビ

に洗はれて寒く、南部は半熱帯性の氣候を有す。

天産 本大陸は舊大陸と隔絶せしため、生物の種類著しく異なり。原産の動物には白熊・海狸・野

牛・ピューマ・響尾蛇
Puma Rattle Snake

等あり。植物にはマ

ンモス樹・仙人掌等

ありて、玉蜀黍・煙草

馬鈴薯等ももと本

大陸の特産なり。現今は小麦・棉・甘蔗盛んに栽培せられ、牛・馬・羊・豚繁殖す。鑛産もまた頗る豊富にして、金・銀・銅・鐵・石炭・石油等莫大の産出あり。

鑛物

住民

住民生業 人口一億七百萬あり。原住民は、亞米利加印度

人度印加利米亞



種なれども、今は僻地に退き、其數少なく最初移住せし西班牙人は多く南部に居を占め、續いて移住せし英吉利人は、中部・北部に繁殖し、近年また歐洲各地の住民盛んに入

來り、白人と土人との雜種及阿弗利加より輸入せし黒人の子孫、また多く、日本人・支那人も多數在住す。墨西哥以南は住民生業寧ろ南亞米利加に同じ。

生業

本大陸は世界の大農場・大牧場にして、林産・鑛産また豊富なるを以て、移民續々渡來すれども、地力なほ餘あり、遺利な

政治

ほ多く、農鑛諸業何れも大規模の經營をなし、産業の發達著大なり。

政治 南北亞米利加は、總てもと歐洲諸國の植民地なりしが、北米合衆國を初とし、次第に獨立して共和國を建て、現今英領加奈太と、西印度諸島とを除くの外は、著しき植民地なく、また一の君主國あるなし。わが國は、合衆國及墨西哥と條約を結び、中央亞米利加及西印度の諸小國とは未だ其運びに至らず。

交通

交通 東海岸には良港多く、歐洲諸國との間に頻繁にして、快速なる汽船の便あり。大湖・巨流の存在は、内地産業の發達を助くること大なるが上に、鐵道の敷設域内に普く、殊に東西兩洋を聯絡する横斷鐵道は、最北に加奈太平洋鐵道

パナマ地峽

境域



河開通せば、兩大洋の交通に、一新紀元を劃すべし。

第二章 加奈太 Canada

境域 北亞米利加の北部を占め、南は北緯四十九度の線

と大湖とを以て、北米合衆國に隣り、西は合衆國領アラスカに接す。面積六十萬方里あり。英吉利の領地にして、東部なるラブラドルの海岸及ニウファウンドランド島は、別に本國の直轄に屬す。

地形

地形氣候 西部は、ロッキーマウンテン山脈最も高峻なれども、其幅

河川・湖沼

狹く、其他は大平原の最も廣く、最も低卑なる部分を占め、沼澤多く、マケンジー河・ネルソン河・セントローレンス河等の

氣候

大河あり。北極洋岸には大小の島嶼數多横はれども、一年の強半は、氷雪に鎖され、水陸の別さへ明かならず。氣候一般に寒冷なれども、南部は夏季高温にして、農作物善く熟す。

住民

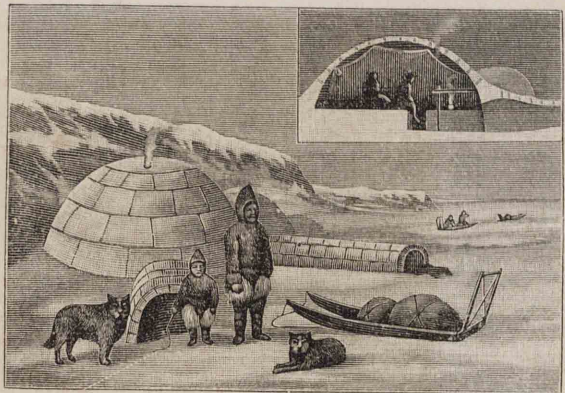
住民生業 人口五百四十萬あり、大部分は英吉利の移住民にして、佛蘭西人また少からず。北部には西比利亞のサモ

加奈太鐵道と
住民の聚落と
の關係

牛業

貿易

エスキモー人と其の居住



に偏せる状態、頗る西比利亞に似たり。

農業・林業は主要産業にして、小麥・燕麥・木材・木屑の産額莫大なり。牧畜また盛んにて、乾酪・家畜を輸出し、東西兩洋共に、漁業の利多し。鑛産には、金石炭・ニッケルあり。貿易は英吉利

ヤ人に似たる、エスキモー人あり。

Eskimo

大湖及セントローレンス河の沿岸は農業・工業共に發達し、人口稠密なり。太平洋岸のコロンビア州も、人口稍多く、漁業・林業に従事し、其他の

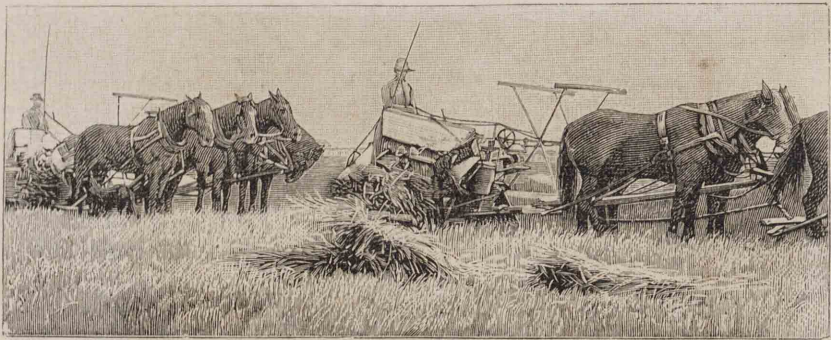
Columbia

人民はこの兩地方を連ぬる加奈太太平洋鐵道に沿ひて住居す。斯く氣候に制限せられて、住民の聚落南境

政治

交通

加奈太に於ける收穫の景



本國及合衆國を主とし、農産・畜産・水産・鑛産等を輸出し、鐵器・綿布・毛織物等精製品を輸入す。わが國へは、鹽・鮭・麥粉・木材等を輸出し、茶・生絲・羽二重等を輸入す。

政治 英吉利本國の食料供給地として、兼て本國より印度への通路として、重要な植民地なり。自治の植民地

政府と、上下兩院より成れる議會とを有し、英吉利皇帝の任命せる總督これを統治す。

交通 大西洋には本國との間に、數

條の海底電線あり、汽船の往來頻繁なり。太平洋にはバンク
ーバーより、濠斯太刺利に達する海底電線あり、濠洲各地及
香港へ向け、郵船の便あり。加奈太太平洋鐵道は、兩洋を連接
し、全長二千九百哩あり、本邦より歐洲に達する好通路をな
す。

都府
ハリファクス

地方誌

東端なるノワスコチア半島に、ハリファクスの

良港あり、歐洲行汽船の發着點、加奈太太平洋鐵道の東端に

して、兼て海軍根據地なり。半島の内側なるフアンデー灣は

潮汐干満の差最大五十尺に達す。ケベックはセントローレ

ンス、河の河幅狭まれる所にあり。その上流なるモントリオ

ールは、加奈太第一の都會にて、航洋汽船遡航の終點なり。ト

ロントはオンタリオ湖の北岸にあり、水運の便を具ふ。

トロント

モントリオール

ケベック

ハリファクス

オタワ
キングストン
船体の地

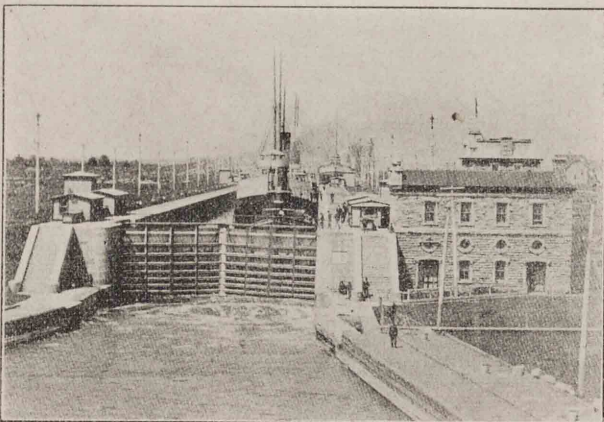
ウイニベグ

フットウイ
リアム

ソールサンマリ
運河

シゲル、アスチアの地
船を中

ソールサンマリ運河の景



オタワの地

オタワは加奈太の首府にして、

總督の治所なり。

ウイニベグは兩大洋より等距

離の所にあり。近年其附近に急に

發達せし、小麥・燕麥の集散市場に

して、これをスベリオル湖の西北

岸なるフットウイリアムに送

り、船便にて積出す。

スベリオル湖とヒューロン湖

との間をソールサンマリ海峽といふ、穀物及鐵鑛輸送の要

路なり。然るに水勢急なるを以て、其兩側に於て加奈太及合

衆國各運河を開鑿せり。一年間通航船舶の數、蘇士運河の上

バンクーバー市

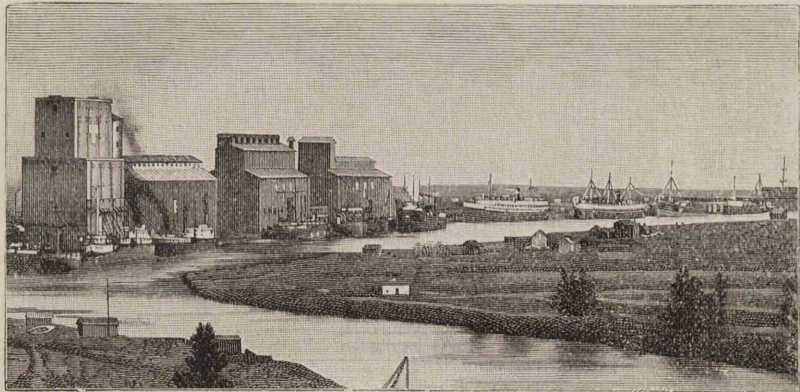
バンクーバー島

ビクトリア

クロンダイク

ダウソン

景るす湊幅に邊庫船送運物穀て於に港ムアリウトイオフ



に出づ。
バンクーバーは大鐵道の西端にして、フレザー河の河口に近し。鱒・鮭の漁業盛んにて、本邦人のこれに従事するもの多し。バンクーバー島の前に横はり、島の南端にビクトリア市あり、わが郵船シアトル行の途次寄港す。クロンダイクはアラスカの接境ユーコン河畔にあり、交通極めて不便なれども、金坑の發見以來著名の地となれり。ダウソン市はその中心に興りし都會なり。

英國直轄植民地

圖地近附イバクンバ



ニューファウンドランド及ラブラドル海岸
Newfoundland
Labrador

この地方は特に英吉利本國の直轄植民地とす。ラブラドル寒流は海岸に近く流れ、沖合なる暖き灣流に觸れて、濃霧を生ず。而してその泛べ來りし氷山は融解して土砂を沈積し淺瀬を作り、大口魚の好漁場たらしむ。附近に佛領セントピエール及ミクロンの二小島あり、佛人これを根據として盛に漁業に従事す。

第三章 亞米利加合衆國 (北米合衆國)

United States of America (略號 U. S. A.)

境域

面積

地形・氣候

大西洋斜面

歐羅巴洲以外に在る一等國にして、國大に人衆く、産業隆盛を極む。我國にては單に合衆國、或は米國と略稱す。

境域 北米大陸の中央を占め、東は大西洋に、西は太平洋に面し、北は加奈太に接し、南は墨西哥に境し、墨西哥灣に臨む。面積約五十萬方里、外にアラスカ十萬方里あり。

地形・氣候 地形上より、この國を分ちて、左の四部となす。

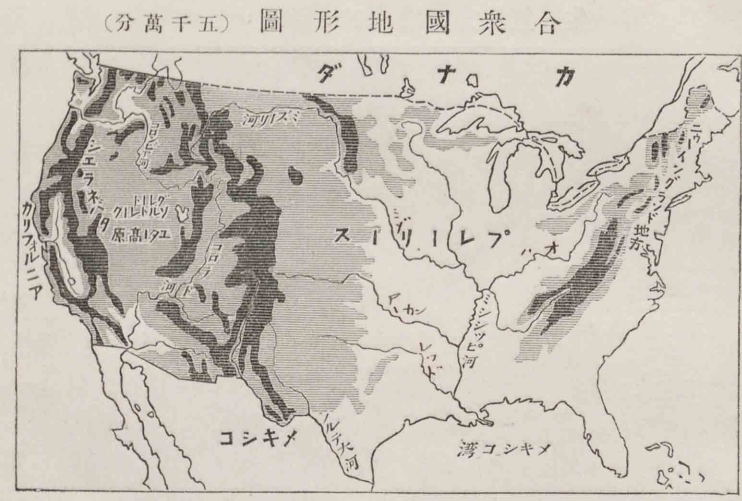
大西洋斜面 アレガニー山地、及其の東側をいふ。アレガニー山脈は幾多の低卑なる平行山脈より成り、山中鑛産多し。東斜面の地は、氣候佳良ならざれども、地形平夷にして海岸小屈曲に富み、良港多く、歐羅巴諸國と航路の便あり。歐洲人最初の移住地にして、人口稠密、商工業隆盛を極む。その北部をニューイングランドと稱す。

中央平原

中央平原

ロッキーマウンテンとアレガニー山脈との間は、東西二十度にわたる大平原をなす。氣候大陸的にして、冬夏の溫差著るし。平原の水はミシシッピ河に集まり、本流は正北より來り、本流よりも長き支流ミズーリ河と會合し、なほ左岸にオハイオ河、右岸にアーカンサス河及レッド河を入る。運輸・灌漑の利極めて大にして、農産・畜産豐富なり。

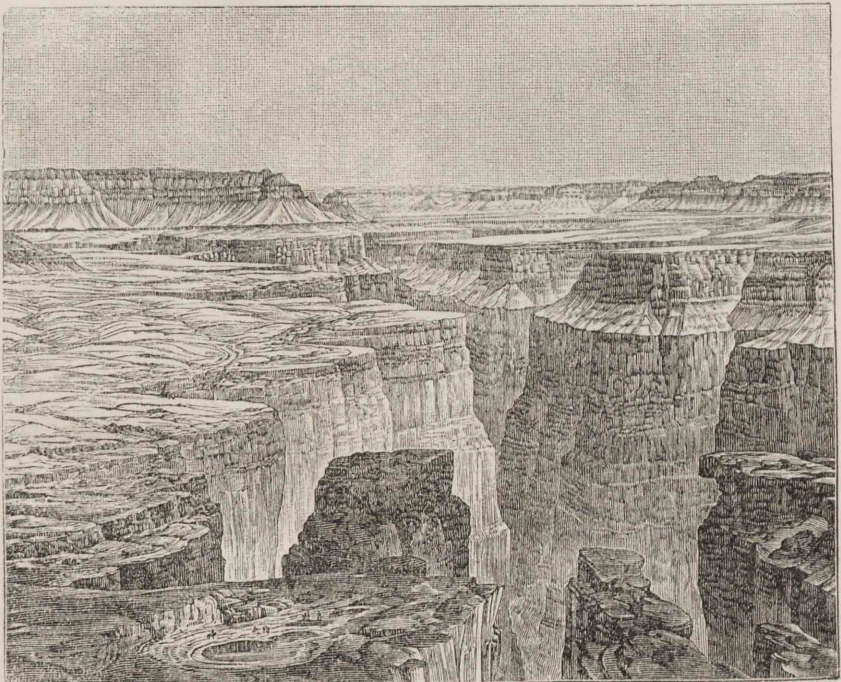
高原地方



高原地方

ロッキーマウンテンと、

コロラド地方無生谷



シエラネバダ山脈との間は、廣大なる高原をなし、雨量少なく、沙漠・無口湖多し。コロラド河は、禿楮無生の岩層の間に、千仞の深谿を穿ちて流れ、往々地下の暗流となる。金・銀・銅・鉛等の鑛産極めて豊富なり。

太平洋斜面

シ

太平洋斜面

住民

エラネバダ山脈の西に、また海岸山脈あり。兩山脈の間に明白なる縦谷を作る、氣候佳良にして、穀物・果實の産多し。

Sierra Nevada

Coast Range

住民

人口七千六百萬あり、主として英吉利人の子孫にして、英語を以て國語となし、新教行はる。地積廣く、遺利多きため、人口の増殖移住頗る盛んにして、年々百萬の歐洲人入り來り、日本人は現今自由に出稼するを得ず。支那人は入國を許さざれども、在來の移住者少なからず。阿弗利加の黑人種の數、また非常に多し。原住の亞米利加印度人は、保護區域を設けて、これに住居せしむ、その數三十萬あり。

國土の膨脹

國土の膨脹 この國はもと英吉利の植民地なりしが、東部十三州獨立して、聯邦共和政體を創建し、爾後國土次第に西方に擴がり、遂に東西兩洋に面するに至り、尙ほアラスカ

政治

三權鼎立

亞米利加魂

獨立當時の國米旗



現今の國米旗



星章は一州一箇の定めにて現今四十六星なり紅白だんだらの十三線は獨立の州數を意味す

及布哇を聯邦に加へ、現今四十六州四地方一區より成り、此外フィリピン群島及數箇の島嶼を領有す。

政治 各州はそれぞれ一國の資格を具へ、其權力領る大なり。而して各州共同の事務を處辨する爲め、聯邦政府を華盛頓に置く、政府は立法、行政、司法の三部より成り、司法部は大審院を置き、立法部は元老代議の兩院とし、行政部は大統領を選びてこれを掌らしめ其任期を四年とす。自由平等を以て主義となし、貴族なく勳位なく労働者もまた政治に參與すべく、獨立進取の氣風に富み、新來の移住民も次第に感化せられて、亞米利加氣質を有するに至る。

教育

陸軍

海軍

産業

林業

教育頗る進歩し、大學の數多く、その中ボストンのハーバート大學、ニウトヘーブンのエール大學、ボルチモアのジョンズホプキンス大學最も有名なり。陸軍は義勇兵主義を取り、常備兵多からざれども、有事の際は、擧國兵を執りて立つこと、内亂外戰の實例によりて明かなり。海軍は近年大擴張をなし、その勢力世界第三位にあり。

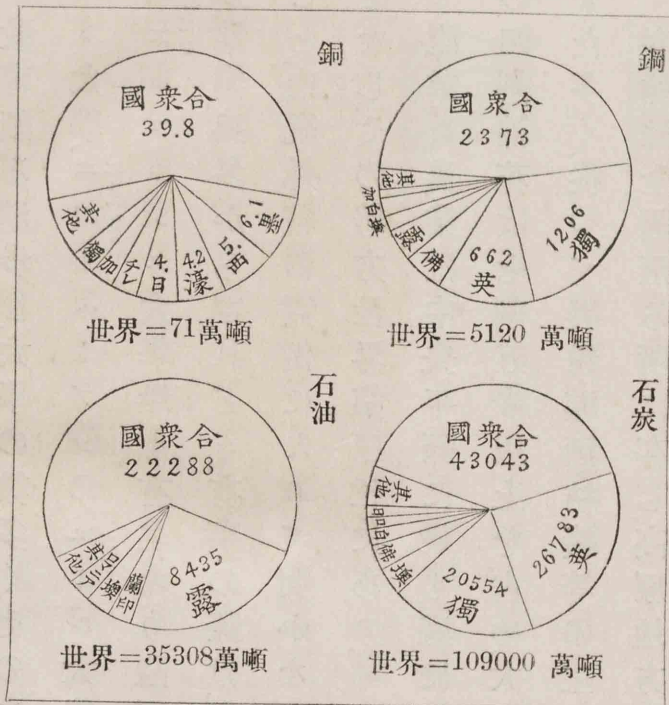
産業 農業は中央平原に最も盛にて、小麥は世界總産額の四割棉花は七割五歩以上を占め、大麥・燕麥・玉蜀黍・煙草等また多く、従つて製粉・釀酒・紡績等の工業起る。森林は全國至る所に存し、高原地方を除く外は盛に伐採し、其産額多し。然るに紙料木屑を製する爲め濫伐行はれ、將に森林の荒廢を來さんとす。

牧畜

Argentin
牧畜もまた中央部に盛んにて、各種家畜の頭数は、濠洲・アルヘンチナ・露西亞等の諸國と伯仲し、就中、豚最も多し、従つて肉類・罐詰・乾酪・練乳の製造盛んなり。鑛産は實に世界各國に超絶し、石炭・石油・銅鐵・鉛等何れも世界第一の産額あり。金銀は第二位を占め、其他の鑛産悉く具はり、従つて機械製作・造船・製罐

鑛業

明治十四年度世界鑛産額比較圖



て肉類・罐詰・乾酪・練乳の製造盛んなり。鑛産は實に世界各國に超絶し、石炭・石油・銅鐵・鉛等何れも世界第一の産額あり。金銀は第二位を占め、其他の鑛産悉く具はり、従つて機械製作・造船・製罐

漁業

等の工業振興せり。漁業は東西兩洋共に盛んにして、大西洋には大口魚多く、太平洋には鱒・鮭多く、アラスカ近海にては鰻・鮎・鰩・鰻等を獵獲す。

貿易

これ等の産業は、實に最近十數年間に著しく發達し、従前は各種の天産物を採取するに忙しかりしが、次第にこれに加工するに至れり。輸出品は棉花を第一とし、麥粉・肉類・鐵これに次ぎ、銅・石油・木材・綿絲・家畜皮革・烟草等合せて三十六億圓あり。輸入品は砂糖・珈琲・皮革・化學製品・生絲・護謨・綿絲・羊毛・麻絹織物等多く、總額二十四億圓あり。貿易は英吉利に對するもの最も多し。我國よりは生絲を主とし、羽二重・茶・陶器・花筵等を輸入し、我國の大顧客なるが、近年棉花・石油・麥粉・鐵器

交通

船舶

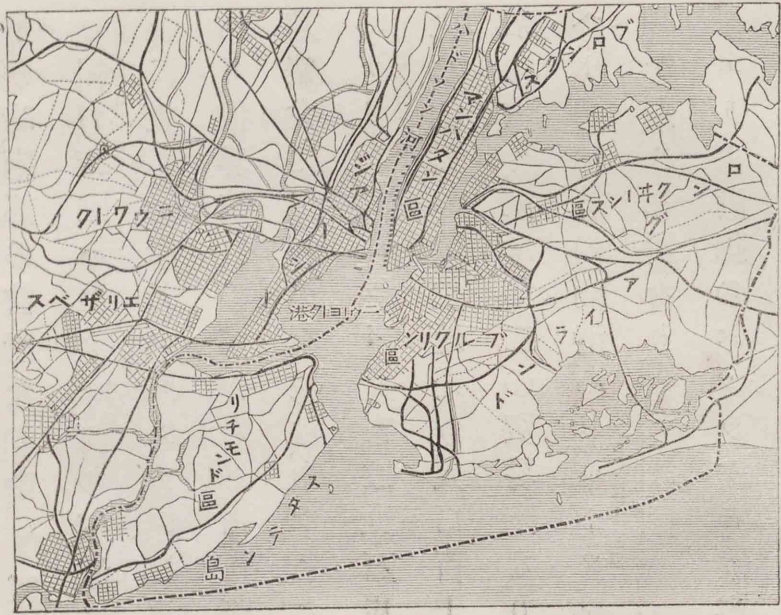
等を我國へ輸出する額増加し、出入漸次平均せんとす。
 この國天産豊富にして、原動力充實せり。而して國初より保護貿易政策を執り、外國輸入品に重税を課するを以て、内國工業勃興し、以て今日の盛況を見るに至れり。
交通 鐵道の延長二十三萬哩あり。世界總哩數の五分二を占め、東北部及中央北部に最も密布し、東西兩洋を貫通する幹線四條あり。ミシシッピ河の本支流及五大湖の水面また盛んに利用せられ、船舶の往來頻繁なり、中央平原の大發達は、實に運輸機關の完備せしによる。
 船舶の噸數は、英吉利に次ぎ、東岸諸港と歐洲諸國との間には、各國孰れも快速の汽船を航行せしめ、太平洋岸の諸港よりは、布哇、本邦、香港、フィリピン等へ向け、航海頻繁なり。

大西洋岸地方

石油・石炭・鐵の産地

ワシントン

リチモンド



ニッソーイック市街 (五十萬分一)

地方誌

大西洋岸地方 海岸に

は良港多く、商業貿易盛んに、アレガニー山地には石油の炭、石油の大産出あり。鐵の産出多く、工業發達し、中部は煙草、南部は棉を栽培す。
首府 ^{Washington} 華盛頓は政治上の都會にて、大統領の居館、議事堂、各國大使館、公使館等あり。リチモンド ^{Richmond} は煙草製造を以て名あり。南北戰

一九一〇年
一九一一年
一九一二年

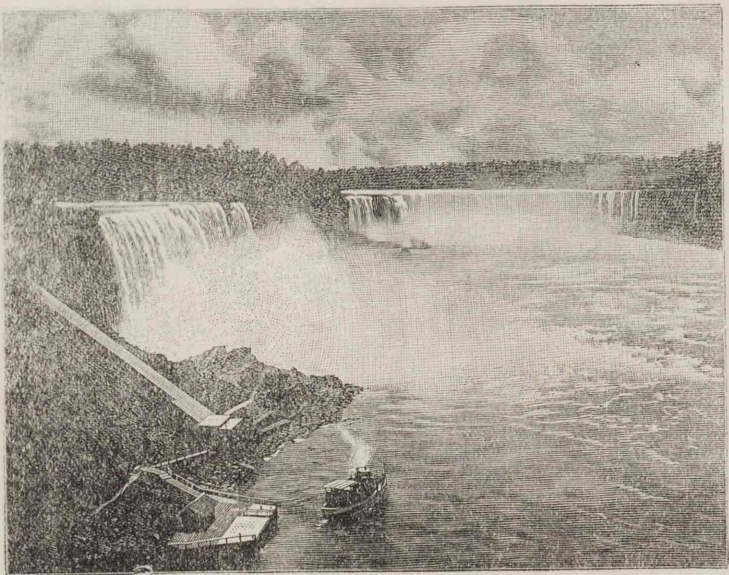
ニューヨーク
ブルクリン
バタソン
フィラデルフ
イア
ホストン
ボルチモア
ニューヘー
ン
ボーツマス
バッファロ
ナイアガラ大
瀑布

争の時、南部の首府たりき。
⁴⁷⁶ 紐育市はハドソン河の下流にあり、本部はマンハタン島
 上に立ち、對岸のブルクリンと共に一市をなし、人口四百萬
 あり、世界第二の都會なり。市の西北なるバタソンは絹布機
 業盛大にて、わが生絲は、大半ここに向ふ。
¹⁵⁵ 155. フィラデルフイア市は、鐵、石炭の取引及造船業盛んに、ま
 Philadelphia た石油船の發航地なり。人口百十四萬あり。
 最も古く、東岸第二の貿易港なり。その他⁵⁻⁶ Boston ボルチモア・ニュー
 ヘーブン等の商港あり。ボーツマス軍港は、日露兩國講和談
 判を開きし所なり。
 Portsmouth

エリー湖脚の⁴² バッファロは、麥粉の大市場なり、その下流
 七里に、ナイアガラの大瀑布あり、壯觀世界に比なし、近年水
 Niagara

中央平原地
 jeasey city 26.
 detroit 46.
 milwaukee 37.
 newark 34
 minneapolis 30.
 ピッツバーグ

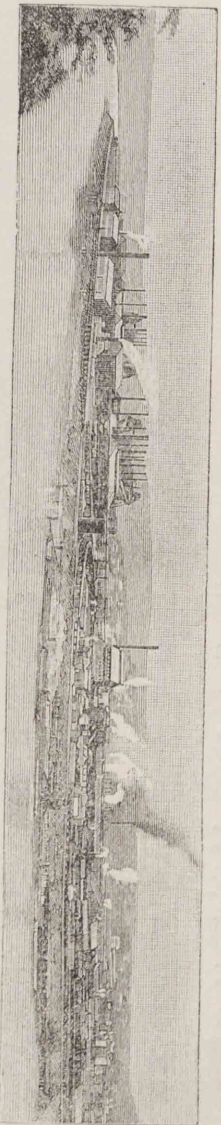
ナイアガラ瀑布の景



湖の附近には、銅鐵の鑛山多く、南半は棉の大産地なり。

力電氣を利用して、各種の工
 場此附近に設けらる、ペンシ
 ルバニア州は、石油、石炭、鐵の
 産地にて、其⁵³ ピッツバーグ市
 Hilsburg は、製鐵の中心なり。カーネギ
 Carnegie
 製鋼所あり。合衆國の富の
 一半は實に此州にあり。
 中央平原地方 北半は穀
 物帶の稱あり。小麥、玉蜀黍の
 Corn belt
 栽培、牛、豚の飼養非常に盛ん
 なり。スベリオル・ミシガン兩

カーネギー製鋼所遠景



シカゴ

ミシガン湖頭のシカゴ市は、水陸運輸の好位置を占め、農

産・畜産の大市場にて、食品製造の會社多く、埠頭には大倉庫

並び立ち、穀物を直ちに汽船に移積す。人口二百萬あり。ミシ

セントルイス

シツピ河本流と、ミズーリ河との合流點なるセントルイス

セントルイス

市は平原の中央に位し、また水陸交通の要路を占む。麥粉・罐

ニューオー

肉・煙草等の取引多し。ミシシツピ河口三角洲上のニューオー

ニューオー

ルリーンスは、棉花の積出最も盛なり。

ルイスビル

オハイオ河に臨めるルイスビルは、煙草の取引多く、シン

ルイスビル

シンシナチ

シンナチは罐肉の製造盛んに、エ

チンナチ

エ

クリーブランド

リー湖畔のクリーブランドは、

クリーブランド

ピツブルグの門戸にて、鐵石

炭・石油の取引市場なり。

テキサス州は墨西哥灣に面

テキサス

し、氣候暖熱、棉花の産多し、ガル

カル

ベストーンは其輸出港なり。州内

に本邦人の移住して、米作を營

むもの多し。

高原地方 コロラド州の金

コロラド

銀、モンタナ州の銅、共に莫大の

モンタナ

産額あり。山中のイエロローストン公園には、間歇泉湧出し、

イエロロース

イエロロース

（一分萬十五百七） 洲角三ビッシンミ及スノールオロッシ



メキシコ灣

棉 花 採 集 の 状



ソルトレーク
シチー

コロラド河は、大峽谷を作
り、共に國中の奇觀たり。高
原の中央に無口のグレイ
トソルト湖あり。湖畔にソ
ルトレーク市立ち、湖西に
Salt Lake City
亞米利加沙漠あり。

太平洋岸地方 シエラ

ネバダ山脈以西の地方に
して、氣候溫和なり。北部は
林産に富み、マンモス樹の
森林あり。南部は小麦・玉蜀
黍・葡萄・林檎等善く熟し、ま

シアトル

カ リ フ オ ル ニ ア 州 ア ニ ル オ フ リ カ 及 桑 港



た金坑及石油坑多し。此地方住民の増加は、主として金坑の
發見に本づく。
加奈太の境なるピュージェット灣に、シアトル市あり、大北
鐵道の西端にして
日本郵船會社の定
期船往來す。

カリフォルニア
州の東境に、シエラ
ネバダ山脈あり。海
岸に接して、海岸山
脈あり。兩山脈の間
は、肥沃の低谷とな

サンフランシスコ
 り、農産多し。其水海岸山脈を破りて出づる所一灣をなす。灣口の内側に、³⁵ 桑港あり、東洋諸港及布哇に對する西海岸第一の港にて、錨地佳良、船舶輻湊す。明治三十九年四月震災に罹り、市街大損害を被れり。ロスアンゼルスは氣候殊に佳く、果實善く熟し、附近石油の湧出多き爲め、急に發達せり。市の内外本邦の移住民頗る多し。

アラスカ

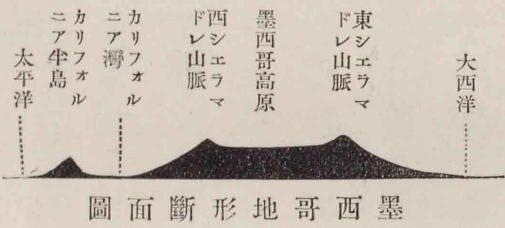
アラスカ
 Alaska
 北米大陸の西北隅にあり、もと露西亞より購ひし地なり。西はベーリング海峽に臨み、東は西徑百四十一度の線を以て加奈太に境す。セントエリアスの高峯東南境に聳え、ユーコンの巨流東西に貫流す。氣候沍寒にして、農耕を營む能はざれども、ユーコン河邊及西海岸ノーム地方に金を産し、近海には鱒・鮭・海豹・鰻・豚・獸・臘・虎等の漁獵多し。

第四章 墨西哥 Mexico

境域地形

境域地形

墨西哥は北米合衆國の南に隣り、西は太平洋に面し、東は墨西哥灣に臨む。面積十三萬方里あり、地形は合衆國の西半部に相當し、ロッキーマン脈とシエラネバダ山脈とは國內に入り、東西シエラマドレ山脈となりて、その間に高原を作る。脈中火山多し。なほ



墨西哥地形断面圖

に高原を作る。脈中火山多し。なほ

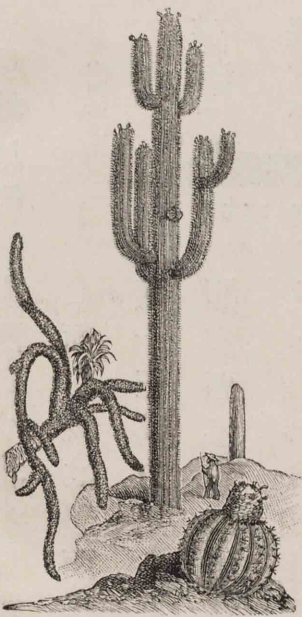


氣候

西海岸にコーストレンジの餘派長く突出して、下カリフオ
ルニア半島を作る。

天産

氣候・天産 北回歸線の中央を横ぎり、海岸の低地は炎
熱甚しけれども、内部高原は寡雨爽涼なり。所により沙漠状
をなし、たゞ仙人掌・龍舌蘭の類のみ生長す。仙人掌に棲息す
る蚜蟲(コチニール)より、



仙 人の纖維より一種の麻
を製し、其葉肉内の水に
て酒を造る。

住民

住民・政治 人口千四百萬あり、もと西班牙の植民地にし
て、その子孫多し。人口の二割は白人、四割は亞米利加印度人、

政治

四割はこの兩者の雜種なるメスチゾ種にして政治上の實
力此雜種にあり。共和政體にして、政治組織合衆國に倣ふ。住
民稀薄なるを以て、政府は移住者を歓迎し、開墾を奨勵す。

産業

産業・交通 農産には米・麥・玉蜀黍・甘蔗・果實等あり。珈琲・烟
草・ヘネケン麻もまた著名なり。鑛産中銀は世界第一の産額

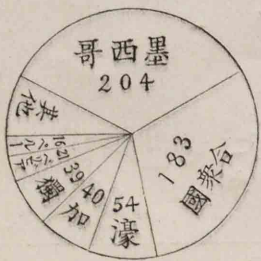
交通

あり。その他銅・鐵・水銀・石炭をも出だす。鐵道
の總延長九千二百哩あり、國內を縱走して、
主要部を聯絡し、またテフアンテペク地峽
を横斷せる鐵道は、近年修築して運輸力を
増せり。

都會
墨西哥

都會 首府墨西哥は、海面上七千尺の高原上に位し、附近
に無口湖多く、オリザバ・ポポカテペトル等の火山また遠か

世界銀産額比較圖



明治四十年世界總産出量
六〇四萬キログラム

單位萬キログラム

ベラクルス
らず。墨西哥灣岸のベラクルスは不健康地なれども、この國の主要貿易港なり。
Veracruz

第五章 中央亞米利加

Central America

位置・地形

太平洋とカリブ海との間にある狭長の地域にして、墨西哥と南亞米利加との連鎖をなす。脊骨状の山脈域内を縦貫し、火山多く、地震屢起る。全部熱帯中にあり、暑氣強く、雨量多し。森林にはマホガニー・護謨を産し、農

天候・天産



(一分萬千二)

住民

邦國

産には珈琲・煙草・砂糖・バナ、カ、オ等あり。住民の半數以上は、亞米利加印度人にして、その他は白人及雜種なり。
邦國 中央亞米利加は六箇の小共和國と、一英領とに分る。即ち左の如し。その政體・住民・産業、皆大同小異なり。

國名	首府	面積(方里)	人口(萬人)
グアテマラ Guatemala	グアテマラ Guatemala	八〇〇〇	一八〇
サルバドル Salvador	サンサルバドル San Salvador	一、一〇〇	一、一〇〇
ホンジュラス Honduras	テグシガルバ Tegucigalpa	七、七〇〇	七四
英領ホンジュラス	ベリゼ Belize	一、二〇〇	四
ニカラグア Nicaragua	マナグア Managua	八、二〇〇	三二八
コスタリカ Costarica	サンジョセ San Jose	三、一〇〇	三三五
パナマ Panama	パナマ Panama	五、二〇〇	三四

運河

運河 北米合衆國にてはニカラグア國ニカラグア湖を通じて、兩大洋を連絡する運河を開鑿する企ありしが、後パナマ線を取ることに變更せり。



三十五年合衆國政府これを繼承してより、工事大に進捗せり。運河は北岸コロロン港より、南岸パナマ港まで開鑿する豫定にて、長さ十八里あり。明治五十年頃には汽船を通ずべく開通の後、太平洋・大西洋の距離非常に短縮し交通系統に、

パナマ運河
伊人住四年
其の長サ
二七、五、四、四
八、一、一、一
三、七、五、〇、〇

生五、〇、〇
厚五、〇、〇
土質一、七、〇、〇、〇
十、五、〇、〇、〇
其の地味
三、七、五、〇、〇

第六章 西印度諸島 West Indies

著大なる變化を來すべし。

位置・地形
墨西哥灣口より、南亞米利加の北岸まで、弧狀をなして點々相連なり、カリブ海を擁するものを、西印度諸島となす。コロンブス始めてこれを發見し、以て印度の一部となせしより此名あり。諸島合計面積一萬五千方里、人口七百萬あり。列島の内側には、火山帶あり。外側の諸島は、大抵低平なる珊瑚島なり。全部炎熱多濕にして、ハリケンと稱する颶風、時々襲來す。一般に甘蔗糖と、烟草とを主産物となし、珈琲、カ、オ、マ、ホガニ一等また多し。面積小なれども領有諸國の寶庫とする所なり。住民は阿弗利加の黑人種最も多く、白人及その雜

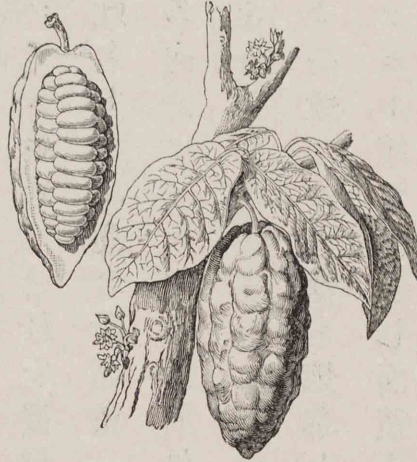
ハリケン
天産

住民

邦國

實を炙りて粒にし、之にバニラ等の香料を加へ、製してチココレートとなし飲用に供す

實のオカカ



種亞米利加印度人等これに次ぐ。獨立國はキウーバ・ハイチ・サントドミンゴの三共和國にして、Santo Domingo 聖多明各、Haiti ハイチ、Santo Domingo の他は英・米・佛及和蘭・丁抹に分屬す。大別して、次の三部となす。

一 バハマ諸島 Bahama

バハマ諸島

フロリダ半島は東南海中にある、數多の珊瑚島群にして、總て英吉利に屬し、海綿及貝殻の採集盛んなり。サンサルバドル島は、コロンブスの最初に、到著せし所なり。

二 大アンチール諸島 Greater Antilles

キウーバ Cuba 西印度諸島中最大の島にて、近年合衆國の後

サンサルバドル島

バハマ諸島

キウーバ

援によりて、西班牙の羈絆を脱したる共和國なり。白人種割合に多く、住民の半を占む。甘蔗糖は、瓜哇と相對し、東西の大産地にして、煙草もまた世界有名の産地なり。孰れもその大部分を合衆國へ輸出す。首府をハバナといふ。

ジャマイカ Jamaica キウーバの南にあり、英吉利に屬す。

ハイチ島 Haiti キウーバの東にあり、島内二國に分れ、東部は白人の組織せるサントドミンゴ共和國にして、西部は黒人の組織せるハイチ共和國なり。

ポルトリコ Puerto Rico ハイチ島の東にあり、合衆國に屬す。

三 小アンチール諸島

二十餘の小島、南北の方向に連なり、火山多し。佛領マルチニック島のペレー山は、明治三十五年大破裂をなし、山麓の

ポルトリコ

ハイチ島

ジャマイカ

ハバナ

ペレー火山の大破裂

ベルムダ島

サンベレー市を破壊し、同時に英領セントビンセント島の
St. Pierre St. Vincent
スーフリーエー山もまた破裂せり。英領トリニダード島には、
Soufriere Trinidad
土壠青の大湖あり。英領トバゴ島は、烟草の原産地なり。丁抹
Ashanti Tabago
領セントトマス島は、曾て黒奴賣買の大市場たりき。
St. Thomas
ベルムダ島は、西印度を離れて、大西洋中にある小珊瑚島
Bermudas
群にして、英吉利に屬し、海軍根據地なり。氣候溫暖にして、果
實・蔬菜善く熟す。これを非時に、兩大陸の都會に輸出す。

第七章 括論

括論

北亞米利加は農産物・鑛産物の大供給地にして、その進歩
極めて速なり。その特色は、器械の利用を勉め、運輸の便を開
き、大規模の事業を經營し、人力を盡して天恵を收むるにあ

北米合衆國

*
モンロー主義
カウチ修文

小共和國

り。ただ北米合衆國南部及西印度諸島の棉・甘蔗・砂糖の耕作
は、もと奴隸の使役によりて發達し、今なほ黒人の勞力によ
ること多し。

北亞米利加の最大勢力は合衆國にして、獨立以來、兵を撤
して一意農耕に従事し、ただに自國が歐洲の勢力以外に超
然たるのみならず、南北亞米利加には、一切歐洲諸國專制主
義の侵入を許さず、能く兩米大陸に覇たるの實を擧げ、最近
國力充實するに至り、始めて軍備を張り、植民地を亞米利加
大陸以外に取得し、列強の間に伍して、世界の均勢に容喙す
るに至れり。本大陸に存在する數多の小共和國は、直接間接
に、合衆國の庇蔭によりて、その獨立を保ち、中にもキューバ・
パナマの如きは、事實上その保護國に異ならず。

第六篇 南亞米利加洲 South America

第一章 總論

境域

境域 南亞米利加洲は、東は大西洋に面し、西は太平洋に臨み、西北角僅にパナマ地峽を以て北亞米利加に連なり、大部分は赤道以南に位し、支那の東部及馬來群島と恰も對蹠の位置にあり、面積百三十六萬方里あり。

地形

地形 本大陸の地形は極めて明白なり、大陸の西海岸に密接して、高峻なるアンデス山脈南北に連なり、判然たる分水界をなし、北岸に急にして、東方に緩斜す。なほ東部にブラジル山脈ありて、東北より西南に連なり、低夷にして一體の丘地をなし、また北部にグイヤナ高原ありて、東西に連なる。

グイヤナ高原

ブラジル山脈

アンデス山脈

オリノコ河
リヤノス
アマゾナ河
セルバス
ラプラタ河



以上三個の山地によりて三大平原形成せられ、グイヤナ

高原と、アンデス山脈との間に、オリノコ河東流し、其流域の平野は乾季には沙漠となり雨季には雜草茂生す、リヤノスの稱あり、中央部は北西南の三方

高原に擁せられ、アマゾナ河その間を東流し、流域の平原は喬木密林をなし、セルバスと呼ぶ。南部はアンデス・ブラジル兩山地の間に、ラプラタ河南流し、その流域は草原坦々たり。

バンバス

これをバンバスと云ふ。三平原の間には、顯著なる分水嶺なく、支流を以て互に聯絡せり。

アンデス山脈は、ヒマラヤに次ぐ高山脈なり、最高峰をア

アコンカゲア峰

コンカゲアと云ふ。高さ二萬三千尺あり。チンボラソ・ユトバ

Aconagua

Chimborazo

Chimborazo

Chimborazo

クシ等と共に火山なり。山脈は南部に於て單線をなせども、中央以北にては二條或は三條に分れ、最北端は東北に向ひて屈曲し、其餘勢西印度諸島に連なる。

水量世界第一

アマゾナ河は、その長さはミシシッピ及ナイルに劣れども、水量多く流域廣きこと世界第一なり。河幅廣く河口濶大にして、大船巨舶遠く上流に遡ることを得べし。ただ流域不健康地なるを以て、住民少なく、交通の利少なし。

海岸線頗る單調なり。ただ北海岸の南部は數多の島嶼並

島嶼
テラデルフエゴ

列して、その間に峽灣多し。諸島中最も大なるを、テラデルフエゴ(火地の義)といふ。大陸との間にマガリアエンス海峡を

Tierra del Fuego

Magellan

隔つ。離れ島には、大西洋中の英領フォークランド諸島と、太

Falkland

平洋中のエクアドル領ガラバゴス島とあるのみ。

Equador

Galapagos

氣候

氣候 大部分は熱帯中にあり。赤道はアマゾナ河の本流

東北貿易風

に沿ふ、而して東北貿易風は北大西洋より濕氣を齎らし來り、セルバス一體をして密林鬱鬱たらしめ、リャノス平原も亦雨量多く、たゞバンバスは雨量多からずして草原をなし、大牧場たるの素質を具ふ。太平洋岸は南部の寒地に降雨多く、北部は熱帯の沿海たるにも拘はらず、近海に寒流ありて空氣乾燥し、所々に沙漠あり。

天産

天産 生物の形態著しく他大陸と異なり。舊大陸の獅子

動物

虎共に棲息せず。これに代りてビヌー、マ・ジャグアルあり。駱

Puma

Jaguar

Dama Alpen

Alpen

Opossum

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

Ant

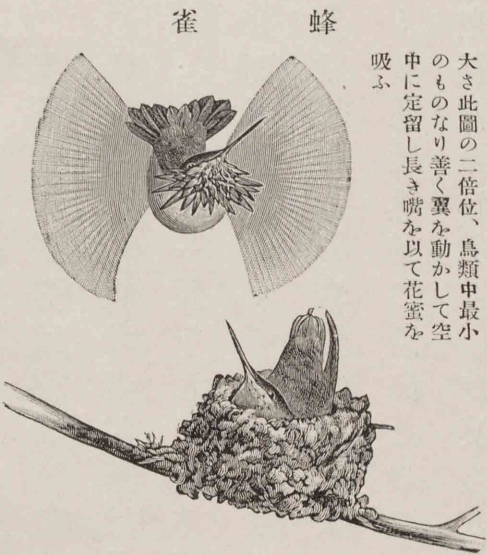
Ant

Ant

Ant

Ant

大き此圖の二倍位、鳥類中最小のものなり。善く翼を動かして空中に定留し、長き嘴を以て花蜜を吸ふ。



雀 蜂

間を往來し、殊にこの状態に適したる本大陸特有の樹獺あり。鳥類には高山に棲息するコンドル鳥、花蜜を吸ふ蜂雀あり。植物にはマホガニーの良材あり。護謨はアマゾナ森林の原産にて、幾那・ユカはアンデス山地の原産なり。

植物

産業

畜産

農産

鑛産

交通

産業 住民は主として農業・牧畜に従事し、土地の開墾に

勉む。牛・馬及羊は、各地に大繁殖をなして、羊毛・凍肉・皮革を供給し、農産には小麦・玉蜀黍・珈琲の大産出あり。世界の農場大牧場なり。鑛産は北米の豊富なるに似ざれども、智利硝石なる特産あり。アンデス山脈中、銅・銀の産出稍多し。

交通 高峻なるアンデス山脈と、穿通し難き大森林とは、

頗る交通の防げをなす。鐵道はアルヘンチナに一萬五千哩、ブラジルに一萬千哩、智利に三千三百哩あり、その他西岸諸國に短距離の線多し。唯一條の大陸横斷線はベルメホ峠を越えて智利・アルヘンチナを聯絡するもの將に全通せんとす。

東海岸には、農産・畜産を搬出する爲め、歐洲大陸及北米合

住民

インカ人

衆國との間に、頻繁なる汽船便あり。海底電線また多し。西岸諸國は多くパナマ地峽を経て、以上の地方と交通す。

住民

人口四千八百萬あり。原住民は亞米利加印度種にして、未開の状態にあれども、中にはインカ人の如く割合に高度の發達をなせしものあり。白人は西班牙・葡萄牙の兩國人最も多く、兩國の言語及耶蘇舊教専ら行はる。近年伊太利獨逸・露西亞人等の移住するもの頗る増加し、白人と土人との雜種また少なからず。

政治

獨立國

政治

北米大陸と同じく、もとは西班牙・葡萄牙等の植民地なりしが、次第に獨立して共和國を建設した。ガイアナのみ、英・佛・蘭の三國に分屬す。現今獨立國十箇あり。その中近きコロンビアをかくし五國をブラジル・アルヘンチナ・智利・秘露の四國は、國力優秀にして、そ

邦國

アンデス地方

ガイアナ山地
及リヤノス平原
地方

ブラジル山地
及セルバス平原
地方
パンバス平原
地方

の他は國家の基礎強固ならず、我國は上記四國及コロンビア國と條約を締結せり。

邦國

地形により本大陸を分ちて、左の四部となす。産業・交通等の關係おのづから地形によりて支配せらる。

一、西部 || アンデス地方

Colombia

Ecuador

秘露・ボ

リビア・智利

Bolivia

Chile

二、北部 || ガイアナ山地及リヤノス平原地方

ベネズエ

ラ・グイアナ

Guyana

三、東部 || ブラジル山地及セルバス平原地方

ブラジル

四、南部 || パンバス平原地方

パラグアイ・ウルグアイ・ア

ルヘンチナ

Argentina

等を以て、此の地を「西米利加」の地と稱す。其の地は、
1. 西米利加、2. 西米利加、3. 西米利加、4. 西米利加、5. 西米利加、
但し、此の地は、西米利加の地と稱す。

第二章 西部地方

地形
アンデス山脈は西海岸の諸國を縦貫し、海岸を距ること僅に二三十里にして、直ちに六七千尺の高原となる。南部なる智利は全部殆んど温帯中にあり、太平洋斜面の水域のみを占むれども、その他の諸國は皆熱帯中にありて、東西兩斜面に跨がり、低地には甘蔗カ、オ護謨及珈琲烟草等の産出多し。近海には南極洋より來る秘露海流あるため、氣温低く降雨極めて稀にして、耕作に適せず。由て都會は多くアンデス高原上にあり。貿易は英吉利との取引最も盛んにて、北米合衆國及獨逸これに次ぎ、多くはパナマ地峽を通じて行はる。

産物

コロンビア
一 コロンビア Colombia

南米大陸の西北角を占め、曾てこの國の有たりしパナマ共和国に隣接す。面積七万四千方里人口四百二十万あり。國の主要部はアンデス山地にして、平行せる三條の山脈となり、マグダレナ河その走向に從ひ、北流してカリブ海に入る。
Magdalena
Caribbean sea

天産
ボゴタ

マクダレナ河

エクアドル

赤道この國を通ずるを以て、この名あり。面積一万九千方

二 エクアドル *Ecuador*



天産

キト

樹 ナ コ シ



この樹の皮を幾那皮といふキニーネはこれより製す

里、人口百四十万あり。主要産物はカ、オにして、珈琲幾那の産多く、護謨樹の栽培盛んに行はれ、パナマ帽子の特産あり。首府キトーは、世界最高の活火山なる

Quito

此葉よりコカインを製し心臓病、胃病及外科用に供す



枝 の カ コ

グアヤキル港

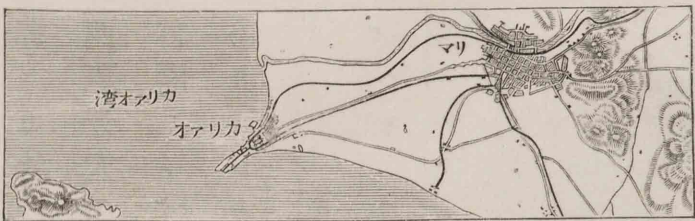
コトバクシの北麓に位し、海面上一萬尺の高地にあり、氣候佳良なり。首要港をグアヤキルといふ。港の對岸よりキトーまで鐵道を通ず。

三 秘露 Peru

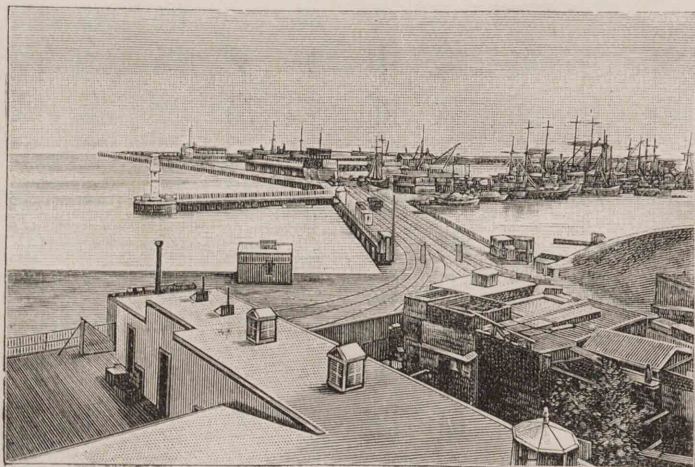
面積十一万六千方里、人口四百六十

インカ國

近 附 市 マ リ



頭 埠 港 オ ヤ カ



万あり。國の東部は、アマゾナ河上流の大森林地方を含み、護謨、幾那、コカ、珈琲等の産多し。兩岸の低地は、雨量少なく、僅かに河流に沿ひて、綿、甘蔗、葡萄を耕作す。山地には銀、銅の鑛坑多し。

インカ人は、曾

Inca

て高原地方に國を建て、クスコを

Cuzco

以て國都となし、政治組織善く整ひ、冶金術を知り、

リマ
カヤオ港
ボリビア

幾那・コカ等を藥用に供し、建築・彫刻等見るべきものありしが、西班牙人の爲めに滅ぼされたり。
首府リマは西海岸の低地にあり。その西二里半にカヤオ港あり。サンロレンソ島の蔭に突出せる半島の端に位す。

四 ボリビア Bolivia



アンデス山脈の中部、高原の幅最も廣き地方を含み、海に臨まず。面積十萬方里、人口百八十萬あり。東部はアマゾナ河の大支流マデイラ河の上流なるアクレ地方を含み、護謨の産出多し。高原にはチ、カ、オーラガスの兩湖あり。共に一萬二千尺の高所にありて、海洋と聯絡なき内地流域を作り、附近

鑛産
ボリス
ラパス
名馬の産地

智利

は氣候爽涼にして、錫銀の大産出あり。山地の運搬用として、盛んにヤマ・騾馬等を使役す。首府ラパスはチ、カ、高原にあり。鐵道は兩湖の岸より鑛産地方を貫き、各別に秘露と智利との海港に通ず。

智利 Chile

北は南緯十八度より起り、南は南緯五十六度のホーン岬に達し、正南北に延び、その長さ千里を超え、東西の幅最も廣き所も百里に過ぎず。面積五萬千方里、人口四百萬あり。

北部は熱帯に入り、雨量少なく不毛の曠野多く、南部は寒冷にして雨量多く、島嶼・峽灣錯雜して交通不便なり。たゞ中央部は氣候溫和、雨量適度にして、農業盛んに行はる。然れどもこの國の最大富源は鑛産にして、就中アタカマ・タラバカ

鑛産
氣候

智利硝石
鉛、亜鉛、
銅、鉄、
コバルト、
ニッケル、
マンガン、
モリブデン、
セシウム、
カリウム、
ナトリウム、
マグネシウム、
ベネチア、
パルマ、
ラベラ、
サンチアゴ、
バルパライソ、
マラカイボ湖

の兩地より産する智利硝石は、肥料用として世界各国に供給し、年産額一億五千萬圓に達す。これに次ぎ銅の産出多、略ぼわが國の産額と匹敵し、石炭、金、銀また多し。

起り、一方は首府サンチアゴに通じ、一方はアンデス山脈のベルメホ峠に達せり。遠からずしてアルヘンチナの鐵道に接續し、南米唯一の横斷線たらんとす。

本邦航路沿線、チリ、アルゼンチン、ベネチア、パルマ、ラベラ、サンチアゴ、バルパライソ、サンチアゴ、ベルメホ峠、アルヘンチナ、マラカイボ湖

第三章 北部地方

一 ベネズエラ Venezuela

面積六萬方里、人口二百七十萬あり。國の大部分はオリノコ河の流域なるリヤノス平原に屬し、西部なるマラカイボ

ベネズエラ
マラカイボ湖

Maraichibo

産物

カラカス
ラグアイラ
グイヤナ



湖は、別に一の流域をなす。淡水湖にして濶大なる口を以て海に通じ、一見すれば海灣の如し。

農業、牧畜共に行はれ、主要産物は珈琲と皮革とにして、カ、オこれに次ぎ、護謨、木材の産また多し。首府カラカスは海岸に近き三千尺の高所にあり、基脚なるラグアイラ港との間に甚しく曲折せる鐵道を通ず。

二 グイヤナ Guiana

ベネズエラの東に隣り、グイヤナ高地より大西洋に向へる傾斜面を占む。面積三萬方里、人口三十八萬に過ぎず、英、蘭、佛の三國に分屬す。沙金の産出多し。

ブラジル

境界

地形・氣候

セルバ、アマゾン、コロンビア

アマゾン、セルバ、コロンビア

河流

第四章 東部地方

ブラジル Brazil

境界 本大陸の東部より中央部を占め、面積五十三萬方里あり。本大陸の四割に當り、北米合衆國よりも大なり。

護 謨 採 集 の 景



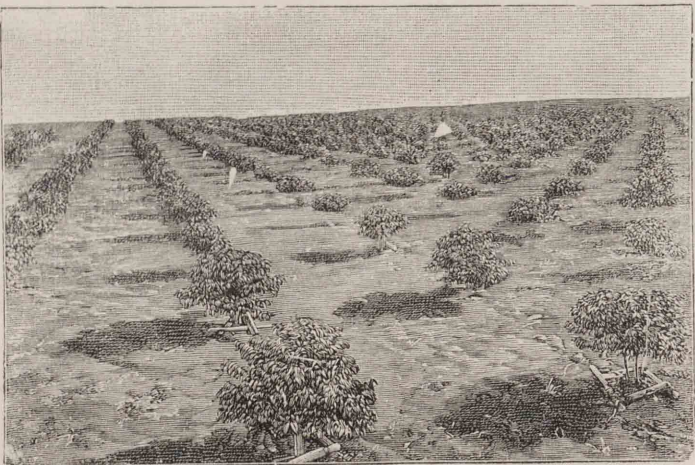
地形・氣候 この國はアマゾナ河の流域なる、セルバス平原とブラジル山脈の蹠幅せる丘地との二部に分れ、アマゾナ河には、マデイラ・ネグロ等の

セルバ、アマゾン、コロンビア

産業

ブラジルの二大産物

糖、綿



大支流あり。その流域この國の面積の半以上を占むれども、サンパウロ州の珈琲園

氣候不良にして利用の途少なし。ブラジル山脈よりは、トカンチンス・サンフランシスコ及パラニア等の大河流出す。國の東南部は氣候稍良好にして、土地善く開墾せられ、人口割合に稠密なり。

産業 此國の二大産物はサンパウロ州の珈琲と、セルバス森林中に産する護謨とにして、おのゝ世界全産額の七割を出だす。その他皮革・綿・砂糖・烟草・カ、オ等の産

住民政治

あり。

住民政治 人口二千萬あり。

り。その中アマゾナ河流域は人口稀薄にして、一般に東南海岸地方に住居し、西葡兩國

人及伊太利人年々盛んに移住す。もと葡萄牙の皇室より分立せる帝國なりしが、二十年前革命起り、二十州の聯合よ

り成れる合衆國を建設せり。

地方誌 首府 リオデジャネイロ Rio de Janeiro

海岸にあり、潤大なる良灣に臨み、人口八十一萬あり。農産物の大市場なり。土地健康ならず。南部サンパ州は珈琲の大産

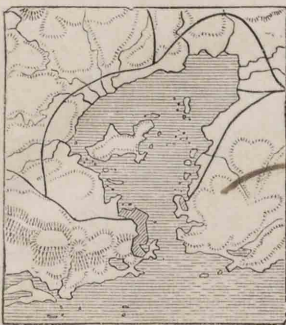


實花及枝樹琲珈

日半時
何人は行はざる
誰人は歩かざる
こゝに居るは皆は

リオデジャネイロ

珈琲の大産地



リオデジャネイロ灣 (百萬分一)

サントス
パヒア
ペルナンブコ
バラ
マナオス

地にして、サントスは其の輸出港なり。その他東北海岸にパヒア・ペルナンブコ及トカンチンス河口のバラ等の港あり。
アマゾナ河中流のマナオスは、護謨の輸出港なり。

第五章 南部地方

一 バラグアイ Paraguay

バラグアイ茶
アスンシオン

バラグアイ河とパラニア河と合流せるバンバスの中央

マテの枝條



部を占め、面積二萬六千方里、人口六十三萬の小國なり。マテと稱する植物の葉にて製したる、バラグアイ茶の特産あり。首府をアスンシオンとす。

二 ウルグアイ Uruguay

ウルグアイ

特産

モンテビデオ
チリ人

アルヘンチ
ナ
と南アフリカを以て
境界地形

港オデビテンモ



(二十万分一)

ウルグアイ河以東の瀕海の
小國にて、面積一萬二千方
里、人口百萬あり。牛羊の牧畜
最も盛んにして、牛肉エキス
は、この國の特産なり。首府モ
ンテビデオは、ラプラタ河口
Montevideo
の灣に臨み、罐肉・エキスの製
造盛んなり。

三 アルヘンチナ

Argentina

境界地形 西はアンデス

山脈を限り、東は大西洋に至り、ラプラダ河

氣候・産業

エチオピアの
秘魯の
秘魯の

世界の四大牧
場

アルヘンチナの牧羊場



ジーランド・北米合衆國露西亞と相並びて、世界の四大牧場

の流域なるパンバスの平野、その
大部分を占め、地域北に廣く、南に
尖り、面積十九萬方里あり。

氣候産業 氣温中を得、雨量多

からず、廣大なる草原の存在はこ
の國をして、おのづから世界の
農場・大牧場たるに適せしむ。農産
には小麦・玉蜀黍・亞麻等あり。家畜
は羊の頭數八千萬、牛二千六百萬
ありて、凍肉・羊毛・皮革を出だし、ま
た良馬を産す。濠洲大陸及ニュー

住民政治

伊太利人の移住者

なり。

住民政治 人口六百二十萬あり、主として西班牙人にし
て、伊太利人の移住者年々増加す。人口猶ほ少なく、未開墾地

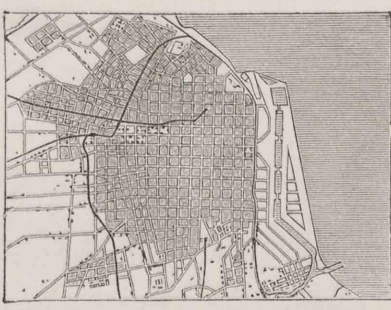
多きを以て、政府は移住を奨励し、土地の
拂下を廉にし、鐵道を敷設し、以て産業の
振興を圖り、國力日に増進せり。

都會 首府 ブエノスアイレス Buenos Aires

ラタ河口の灣に面し、人口百十三萬あり、
南米第一の大都會なり。農産、畜産の輸出

夥しく、近年埠頭の修築完成し船舶輻湊す。

(一分萬五十二)スレイアスノエブ



ブエノスアイ
レス ブエノスアイ
レス
南米第一の都
會

第六章 括論

括論

南亞米利加諸國は地力なほ餘りありて、住民足らず、現今
開發の緒に就き、各國大抵農林、牧畜の時代にありて、工業未
だ興らず。商業、貿易は歐洲諸國人によりて營まるゝもの多
しと雖も、諸國何れも、西班牙、葡萄牙兩國の子孫によりて
建設せられ、本國の萎靡不振なるに似ず、進歩發達顯著なり。
然れども、これを英吉利人の子孫が建設せし、北米合衆國
または加奈太等に比ぶれば、頗る異なるところあり。英人は
至る所政治の實權を握り、且つ雜種を生ずること少なけれ
ども、西葡の植民地にては、移住者常に土人を使役し、己れは
大地主として安逸を事とし、政權雜種の手に移りて、本國に
背き、人心一和せず、小國分立して、隣國相軋り、境界の爭議起
れば、干戈を交へ、内亂屢々起りて、國家の基礎鞏固ならず。若

小國分立

モンロー主義

し北米合衆國が、*Monroe doctrine* 主義を標榜し、歐洲諸國の干涉を拒斥するにあらざれば、到底獨立を完うする能はざりしやも知るべからず。

諸國は今や銳意産業の振興を圖り、敢て他を顧みざるべきことなり。近年こゝに悟るところあり、政治上の爭議は、互にこれを避けんとするに至れり。その實例とも見るべきは、數年前智利とアルヘンチナとの間に境界論を起し、國交まさに破裂せんとせしが、遂にその爭議を擧げて、羅馬法王の裁定に一任し、平和に局を結び、互に準備したる軍艦を、他國に賣却することを約せる如きこれなり。わが日進・春日の兩巡洋艦は、その際アルヘンチナ國より、購入せしものなること、人の善く知るところなり。

日進・春日兩艦

1895年



物動の産洲カリメア北南

アルヘンチナ

本大陸にて國力最も旺盛なるは、ブラジル・アルヘンチナ・智利の三國にして、中にもアルヘンチナは、開發の餘地頗る多く、移住民續續渡來し、産業發達の盛況北米合衆國に似たり。これを他の二國に較ぶれば一段の進歩にして、ラチニ民族の植民地としては、頗る異彩を放てり。

第七篇 兩極地方 Polar Region

兩極の探検

南北兩極圏以内の地方は、四時氣温低くして、陸は氷原氷河に被はれ、海には氷山浮遊し、一小部分の外は、人類棲息する能はず、生物少なし。たゞその探検は、學術上の利益少ならざるを以て、各國これに従事するもの多く、北極地方には七八十年前英國人 Barry 及 Sir John Ross を始めとし、近年瑞典の Nordenskiöld、那威の Kanssen、北米合衆國の Peary 等の探検あり。南極地方は、有名なる Cook の周航を始とし、英國人 Sir James Clark Ross 其他幾多の探検あり、近年各國競うて艦船を出だし、その盛況却て北極地方に勝る。

バリー
ジョンロッセ
ノルデンシヨ
ナルデンシヨ
ナンセン
ペアリー
クック
ゼースムロッ
ス

第一章 北極地方 Arctic Region

北極地方の大部分は海にして、北極洋と稱す。歐亞大陸及北米大陸によりて圍まれ、Bering 海峽、Davis 海峽及氷洲の兩側なる水路によりて、太平・大西洋に連なる。

灣流の末は、那威の海岸より、歐亞大陸の北岸に沿ひて遙かに東方に進み、Bering 海峽より入り來る海流と合し轉廻して北極附近を過ぎ、Greenland の東岸に沿ひて南下するが如し。明治二十八年 Kanssen はこの海流に乗じて、頗る高緯度まで探検を遂げたり。海底の深さ大抵五千尺前後なるが、中には一萬二千尺の所あり。

今日迄に知られたる最北點は、明治三十三年伊太利人 Cagni

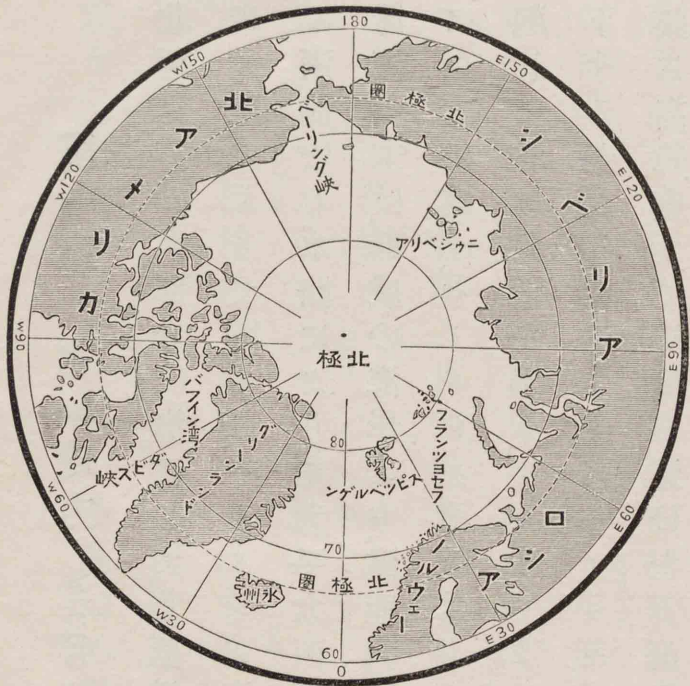
ナンセンの航路

カーギ

明治四十二年
ヘアリー及米
人クック各眞
Cook
極を窮めしと
の報あれども
未だその詳報
を得ず

北極の諸島

北極地方地圖

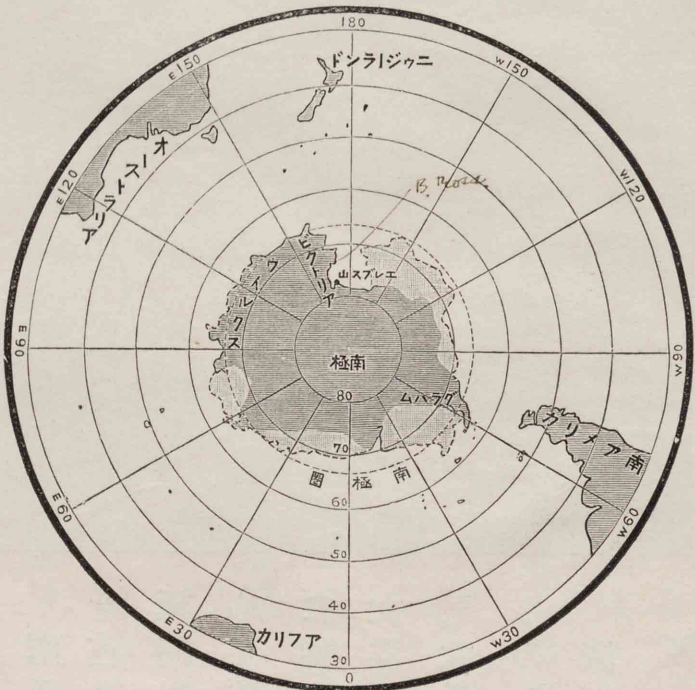


この地方に屬する陸地は、グリーンランド島を主とし、歐亞大陸の北岸を離れて、スピッツベルグ、フ・ニウシベリア、グリーンランドの内地よりも高しと云ふ。

この地方に屬する陸地は、グリーンランド島を主とし、歐亞大陸の北岸を離れて、スピッツベルグ、フ・ニウシベリア、グリーンランドの内地よりも高しと云ふ。

グ
ド
リン
ラ
世界第一の大島

南極地方地圖



り、峽灣に達して氷山となるもの多し。南部海岸には、エスキモー人の部落あり、漁獵を以て業となし、丁抹國に屬す。

等の諸島あり。北亞米利加に屬する數多の島嶼も、大抵極圈以北にあり。グリーンランドは、大部分極圈以内であり、世界第一の大島なれども、全部氷雪に被はれ、氷河は内地より流れ來

南極地方の大地氷山



ウイルクスランド

第二章 南極地方

Antarctic Region

南極地方は陸地大部分を占め、周圍全く開放し、南極圈以内にある海面は極めて狭く、且つ連續せず、故に從來南極洋と呼來れる大洋は、實際存在せず、たゞ三大洋の南部を汎稱するものと知るべし。

濠洲大陸の南に當りウイルクスランドあり。其東

ビクトリアランド
エレブス火山
グラハムランド

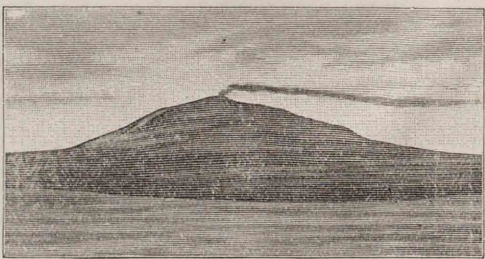
シヤクルトンの南極探檢

シヤクルトンの南極探檢



端をビクトリアランドといふ。火山多くエレブス山は盛んに噴烟す。其東はロックス灣の大凹入となる。灣内最も善く探檢せられたり。南亞米利加の正南にグラハムランド突出し、ホルン岬と相對す。内陸は一體の高原にて氷雪に覆

エレブス山



はる。明治四十二年英人シヤクルトンは、南緯八十八度二十三分、即ち南極を距ること四十五里の所に達せり。これこの地方に於ける探檢者到達の最南點なり。

初訂 中等外國地理下卷終

明明明明明
 治治治治治
 四四四三三
 十十十九九
 二二二二二
 年年年年年
 十十二十二
 一一二二二
 月月月月月
 五廿廿十七
 一八五
 日日日日日
 訂訂訂訂訂
 正正正正正
 三三三三三
 版版版版版
 發發發發發
 行行行行行

初訂中等外國地理奧付
 定價每卷金四拾五錢

著 者 猪 間 收 三 郎

印 發 者 兼 東 京 市 本 郷 區 本 郷 壹 丁 目 七 番 地
 刷 行 者 兼 會 株 社 式 啓 成 社

代 表 者 專 務 取 締 役 遠 藤 國 次 郎



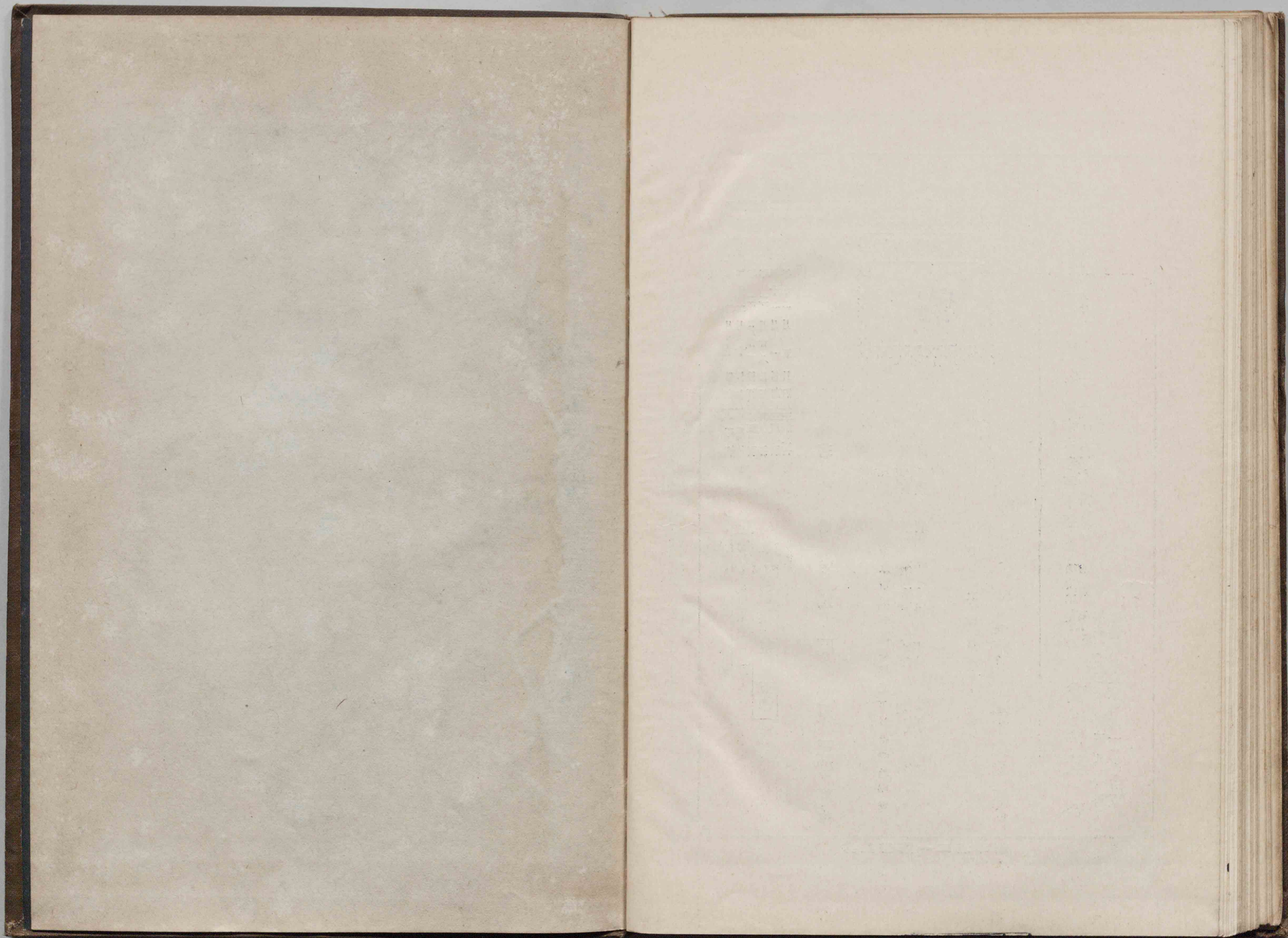
發 行 所

一 東 京 本 郷 區 本 郷 壹 丁 目 七 番 地

會 株 社 式

啓 成 社

電 話 (長) 下 谷 五 八 〇 番
 振 替 貯 金 東 京 口 座 一 二 〇 五 五







庫
09
337

広島大学図書
2000041337
